



2024年鳥インフルH5N1
バイオテロを生き抜くために

ネット・ジャーナリスト
リチャード・コシミズ

2024年鳥インフル H5N1 バイオテロを生き抜くために

コロナ禍は本命ではなかった。疫病の本番は、もうすぐやってくる。生き残りの準備を。

目次

序章

- (1) 鳥インフル H5N1 のヒト感染
- (2) 人口削減の背後関係
- (3) なぜ、ディープステートは、バイオ戦争を始めたのか？
- (4) 鳥インフル・パンデミックを完全秘匿する
- (5) 紅麴事件とワクチン
- (6) 鳥インフル禍に生き残る方法

あとがき

序 章

もう、あまり、時間がありあません。この小冊子風の本も、なりふり構わず、数日で原稿を仕上げ、出版に回さなければ、時間切れです。政府厚労省が、本書が暴露しようとしている極秘計画の発覚を恐れて、急いで、ネットの規制を強めようとしているとみまます。焦っていると観測します。よって、緊急で電子出版します。

人類は、未曾有の「死滅の危機」に瀕している。だが、その危機の到来に気付いている人はごく一握りしかいない。2020 年以來、人類は新型コロナウイルスに翻弄されてきました。そして、気が付いたら、コロナ・ワクチンの接種で、健康を損ねる人が続出している。「ワクチン死者」も 50 万人近く発生している。

だが、これからやってくる新たな「鳥インフルエンザ H5N1 型ウイルス」によるバイオハザードは、桁違いに悪性のもので、新型コロナなど、ごくごく軽い前振りに過ぎなかったのです。人類の過半数が新しいパンデミックで、落命してしまうかもしれない。まるで「地球滅亡」の映画の筋書きのようですが、これは真面目な話です。テロリストたちは、最後は、鳥インフル H5N1 で決着を付けようと企んでいたのです。そして、我々は、つい最近まで、それに気づいていなかった。

勿論、このテロを遂行する政府首脳や厚労省の幹部は、確信犯です。テロを実行する側の犯罪者たちです。G7 を中心に、世界中の国に、同じく、このバイオテロに従事する者たちが配置され、鳥インフルを蔓延させ、それを口実に、鳥インフルワクチンを万人に接種する準備に勤しんでいるはず。テロ計画を知っていても、敢えて顔を背けている人たちもいます。「反ワクチン」を標榜しながら、鳥インフルの件には全く触れない人たちがいます。彼ら「偽装反ワクチン」諸氏については、後に触れましょう。

まずは、結論から述べます。2024年の後半に、世界中に鳥インフルエンザ H5N1 型を強毒化した人工ウイルスがヒトに感染して、多数の死者が出る恐れが大きい。ヒトからヒトへの感染も発生すると思われます。人為的なテロ行為の結果です。既に作戦は開始されています。完全に阻止することは、もはや難しい。

H5N1 型は、もともと毒性の高いウイルスですが、さらに、ヒトに感染するように遺伝子が改変されている。空気感染する。致死率が一段と高い。渡り鳥が、全世界にウイルスを運搬して、牛や猫を感染させる。鳥インフル H5N1 に感染した乳牛の生乳を加熱せずに呑むと、ヒトに感染する。感染した猫を愛玩した飼い主が発病する。致死率が40%を超える強毒ウイルスです。しかも、日本の学者などが、毒性を高める研究をしている。その研究成果が、数十億の人類を淘汰するのに使われるかもしれないのです。

この悪意に満ちた人工ウイルスが世界を席卷する。ビル・ゲイツの支配下にある WHO、CDC、FDA は、急遽開発された鳥インフル用 mRNA ワクチンを採用するでしょう。もっとも「急遽開発された」と偽装するのであって、実際には、ウクライナにある米軍のバイオラボあたりで、とっくに出来上がっていて、鳥インフルテロの開始を待っていたのでしょうか。そのワクチンは、ひとを鳥インフル感染から守ってくれるのか？残念ながら、真逆の結果となります。

このワクチン接種により、さらに死者が出る。新型コロナのワクチン接種でも、接種開始以来、日本だけでほぼ50万人の死者が出ています。鳥インフルワクチン接種では、それ以上の犠牲者が出ます。死屍累々でしょう。

そして、ワクチン接種者に限り、鳥インフルエンザに感染して死んでいく。これも新型コロナ・ワクチンと同じです。打った人が感染します。1920年のスペイン風邪

でも、ワクチン接種者ばかりが死んでいます。100年たっても、ロックフェラーたちは、同じ殺戮手口を使おうとしているのです。

日本国民の80%がコロナ・ワクチンを接種しています。この人たちの免疫はワクチンにより劣化しています。「免疫寛容」と呼ばれる状態にあります。H5N1ウイルスが体に入ってきたとき、鳥インフル用ワクチンを打った時、鳥インフルを発病する。致死率は40%どころか、免疫劣化のおかげで限りなく100%に近づくかもしれない。

鳥インフル・ウイルスで、人類の大半を殺すために、まず、コロナワクチンを打たせたのです。厚労省やマスコミにまんまと騙された人たちが、ワクチンで免疫を疲弊させたところで、鳥インフルが襲来する。最初から、そういうスケジュールだったので、



レプリコンワクチン：
今秋冬、400万人に接種。
世界初の実験がはじまる。



今回の鳥インフル用ワクチンは、レプリコン型となると思われます。つまり、接種後、体内で自己増殖する。体内で大量生産されたワクチン成分が、体液や呼吸とともに体外に排出され、他人を感染させる。感染者は、ワクチンを打ったと同じ状態になり、「ワクチン量産工場」と化してしまう。かくして、鳥インフルに感染した人、ワクチン接種後感染した人、他人からの伝播（シェディング）で感染した人が、次々と死んでいく。

円安の影響もあり、インバウンド客が増加しています。物価高の母国に比べて、日本は何もかも安いし、物の質が良い。ネットで観光地の穴場が紹介されて、外国人が殺

自己増殖型mRNAワクチン 日本は世界に先駆け 「人体実験場」に選ばれた



到する。そして、9月以降、日本にはレプリコンワクチンを打った人が100万人単位で存在する。彼らは、周囲の非接種者にレプリコンワクチンを伝染させる。日本でレプリコンワクチンのシェディングを受けた外国人観光客が、母国にレプリコンワクチンという名の人工ウイルスを持ち帰る。世界中で、レプリコンワクチンが猛威を振るう。ワクチンとは名ばかりです。レプリコンは、正真正銘の人工ウイルス兵器なのです。かくして、鳥インフルH5N1は、見る

見るうちに世界中に充満します。

さて、どれだけの人か死ぬのか？最終的には、ビル・ゲイツ一味の目論む、人口9割削減に近い大惨事となるかもしれないのです。米国発のカルト宗教、サイエントロジーの創始者、ロン・ハバートの目論んだ「5億人」まで減らされるのか？ちなみに、ビル・ゲイツはサイエントロジーの信奉者です。

では、どうすべきか？被害を最小限に食い留めるために本書を書いています。テロリストたちが、バイオ戦争の更なる遂行を躊躇することを期待して、真相暴露していきます。そして、最悪の場合を想定して、いかに生き残るか、本書で具体策を明確に示します。この本を読んで、世界の真の構造を理解した人は生き残ります。どうか、生き残ってください。ワクチンを打ってしまった方も含めて。

2024年5月31日

リチャード・コシミズ

(1) 鳥インフル H5N1 のヒト感染



sciencealert

米国で鳥インフルエンザが牛から人に感染：専門家が最初の症例を確認

健康 2024年5月16日 による デビッド・ニールド



(ブルームバーグクリエイティブ/ゲッティイメージズ)

公式発表：2020年以来世界中に広がっている高病原性鳥インフルエンザA(H5N1)が、米国の牛から酪農家に感染した。このウイルスの牛から人への感染が記録上初めて確認された。

この原稿を書いている現在は、2024年5月末日です。2024年の秋冬を皮切りに、鳥インフルエンザ H5N1 型が全世界で猛威を振るい、日本でも感染者が出るでしょう。H5N1 型は、非常に致死率の高い、強毒性のインフルエンザ・ウイルスです。諸説ありますが、致死率を40%とも50%超とも捉える向きが多いようです。とんでもなく高い死亡率です。ヒトには感染しないウイルスだとされていましたが、2024年3月、牛からヒトに感染した2例が出たと米 CDC が報じました。米国で、酪農に従事する人が、乳牛から、鳥インフルエン

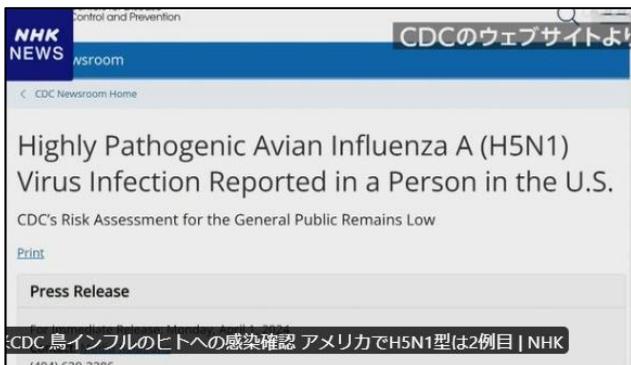
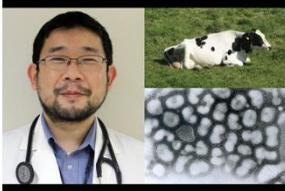
ザを感染したというのです。



Yomiuri Online

忽那賢治：

米国で2人目の乳牛から人への鳥インフルの感染が発生しました。



NHK NEWS Control and Prevention

CDCのウェブサイトよ

CDC Newsroom Home

Highly Pathogenic Avian Influenza A (H5N1) Virus Infection Reported in a Person in the U.S.

CDC's Risk Assessment for the General Public Remains Low

Print

Press Release

CDC 鳥インフルのヒトへの感染確認 アメリカでH5N1型は2例目 | NHK

H5N1 の臨床症状について、厚労省は「初期症状の多くが、高熱と急性呼吸器症状を

主とするインフルエンザ様疾患の症状を呈する。下気道症状は早期に発現し、呼吸窮迫、頻呼吸、呼吸時の異常音がよく認められ、臨床的に明らかな肺炎が多く見られる。」と解説しています。呼吸困難と肺炎。潜伏期間は、2～8日。発症から平均9～10日で死亡することがある。進行性の呼吸不全による死亡が多いようです。苦しい死に方をする病気です。治療法については「タミフル等を用いた治療を検討」としか書いてありません。つまり、つける薬はないということでしょうか。

WHO警告：鳥インフル ヒト感染で高い致死率

鳥インフルのヒトへの感染「大きな懸念」 WHO、高い致死率に言及

4/19(日) 12:00 配信 51 51 51 51



世界保健機関（WHO）は18日、鳥インフルエンザについて、ヒトなど哺乳類への感染が相次いでいることに強い懸念を示した。ヒトからヒトへの感染が起こる可能性についても警鐘を鳴らした。現時点でヒト間の感染は確認されていないものの、牛などの哺乳類からヒトへ感染するようにウイルスが変異している点に注意を促した。

■致死率52%

Shutterstock.com

Forbes JAPAN



マッカーロー博士

鳥インフルの
mRNAワクチンが
開発されている



ローダーウィルソン

人に感染する
鳥インフルは
人工のみである。

H5N1 ウイルスを持った渡り鳥から、乳牛に感染した。3月下旬以降に米国の9州の34の乳牛群からH5N1が確認されたというのです。しかし、今回の発生源が、野生の渡り鳥であるという点が引っ掛かります。

ロシア国防省によると、バイデン政権が FLU FLYWAY project なるプロジェクトをウクライナで実施し、渡り鳥に鳥インフルを感染させて放鳥していたというのです。この実験が首尾よく成功したということでしょうか。病原体の拡散の手段として鴨が目ま

れたようです。ロシアの言うことなど、信用できない？WHO やバイデンの言うことの100倍ほど信憑性があります。ちなみに、バイデンは、本書で諸悪の根源として

取り上げている「ハザール・マフィア」つまり、ユダヤ大富豪グループの傀儡政治家です。

テキサス、カンザス、ミシガン、ニューメキシコ、アイダホの乳牛の感染は、米国農務省研究所からの流出の可能性が高いのです。同所では、H5N1 の機能獲得実験が進行中だった。ヒトに感染するように遺伝子を改変されたウイルスを渡り鳥の鴨に運ばせたのでしょうか。



米国コロラド州では、70人が感染しているかどうかの観察を受けている。インドでも7人が感染をしているといます。日本では、2023年11月に鹿児島県出水市で回収したナベヅルの死骸からH5N型高病原性インフルエンザウイルスが検出されていますは、ヒトへの感染例はまだないようです。日本で

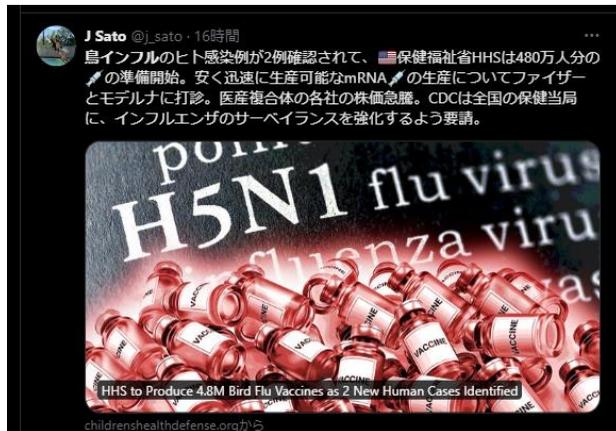
も近いうちにヒトの感染例が出てくるでしょう。ネット上で散見したご意見をご紹介します。

「私の妄想だが、ヒト-ヒト感染能とほどよい(?) 病毒性を獲得させた鳥インフルH5N1で次のパンデミックを画策。鳥インフルに対応したmRNAワクチンを同時並行で開発、福島県に建設中のモデルナの工場で製造・販売。公衆衛生ファシズムの体制も、政治的に整えられつつある。はい。「陰謀論」です。」

https://x.com/Dctr_K/status/1651400037166096384



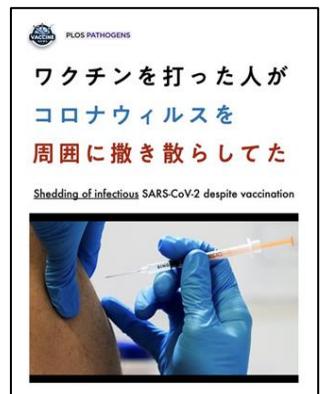
この方の考察ですが、私の読みとほぼ一致しているようです。実にタイミングよく鳥インフルのパンデミックが起こり、待っていたかのように鳥インフルワクチンの開発が報じられる。米保健省が480万人分のワクチン生産を開始させると同時に、ファイザー・モデルナにmRNA型ワクチンを検討させている。なるほど、コロナ同様にmRNA型ワクチンを鳥インフルパニックで震え上がった世界の民に適時に提供して、接種していただく。



「はいはい、並んでください。鳥インフルH5N1は怖いですよー。感染したら、二人に一人は死にますよー。ワクチンしか助かる道はないですよー。」と、誘導する。

た人がウイルスを周囲にまき散らすのです。

感染症を拡げる手段がワクチン接種だった。これは、我々がコロナ禍から学んだことです。バイオハザードを拡大するには、ワクチン接種がベストな手段なのです。そのワクチン接種に大衆を誘導する手段が、人工パンデミックなのです。



日本でも、H5N1 について調査研究をやっているわけで、東大では、H5N1 に感染した牛の生乳から、大量のウイルスが検出されたとして、世界の権威、NEJM に論文が掲載されたのです。1 ミリ・リットルあたり 1 0 0 0 万個以上の大量のウイルスが検出された。マウスに吞ませたら、全身の臓器でウイルスが増殖した。

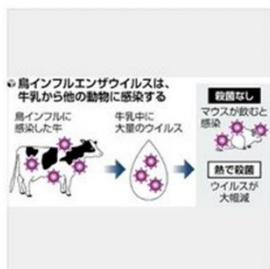


人間が、この汚染牛乳を非加熱で飲めば、感染の恐れが大きい。加熱すれば、ウイルスはほぼ死滅するようですが、だが、安心はできません。FDA によると米国で市販されている牛乳の少なくとも 2 0 % から H5N1 ウイルスの断片が見つかったとのことです。普通に流通している、加熱処理した牛乳から、ヒトが H5N1 に感染するとすると、あっという間に感染が広がってしまう。

鳥インフル感染牛の生乳から人に感染リスク、熱処理でウイルス減…東大などチーム論文

5/26(日) 9:01 配信 4

読売新聞 オンライン



(写真：読売新聞)

東京大などの研究チームは、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N1 亜型）に感染した牛の乳には大量のウイルスが含まれ、その牛乳を飲んだマウスが感染したとする研究成果を発表した。熱処理せずに飲めば人も感染する可能性があるという。論文が 24 日、米医学誌「ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディシン」に掲載された。

日本人科学者に世界中から非難殺到！強毒型インフルエンザウイルス作製「この研究は狂ってる」

2014.07.04 09:00

現在、ある日本人ウイルス学者の手がける研究が、世界の科学界を二分する議論を巻き起こしているという。今月、英紙「インデペンデント」など複数の海外メディアが報じたところによると、そのウイルス学者とは、米ウイスコンシン大学マディソン校の河岡義裕教授（58）だ。河岡教授は『情熱大陸』（TBS系）に出演したり雑誌の表紙を飾るなど、以前から日本でも注目されてきた存在だが、一体彼のどのような研究が物議を醸しているというのだろうか。

ウイルス・テロリストのビル・ゲイツさんが、「そう。それなんだよ。牛乳で感染を広げるのさ。」と、ご満悦な様子が目に浮かびます。

この研究をしたのが、東大の河岡先生です。東大医科学研究所ウイルス感染部門 特任教授で、国立国際医療研究センター研究所 国際ウイルス感染症研究センター長という肩書を持つ、偉

い先生なのです。

この先生、他にも活躍されていて、鳥インフルエンザ・ウイルスの機能獲得変異研究の分野の権威でもあるのです。2012年にオランダのFouchier 教授とともに、当時、ウイスコンシン大学にいた河岡さんが、H5N1 亜型の実験株を作成していたのが、今になって、とても恐ろしい想像を掻き立てるわけです。機能獲得型の研究のためとは言うけれど、人工的に作られた、ヒトに感染しや



すく、毒性の高い、危ないウイルスが、外に漏れたらどうするのか？

しかも、河岡大教授先生の崇高なる御研究には、ビル・ゲイツさんから資金が出てい

るのです。ビル&メリンダ・ゲイツ財団の日本代表者で、創価学会員の柏倉美保子さんによると、ゲイツ財団は、「インフルエンザ研究の世界的権威である東京大学の河岡義裕特任教授のプロジェクトも支援」しているそうで、「河岡特任教授は1回の接種で幅広い株への免疫を獲得できるユニバーサルワクチンの作製を目指して」いるとのこと。こういったワクチンの開発は、今後、人類にもっとも有害となりうるような改変型ウイルス株を実験的に作り出さないと先に進まない。だが、作られた実験株が、テロリストの手に渡ったりしたら、大変なことにあります。我々が一番よく知っているウイルス・テロリストは、ビル・ゲイツという人物です。

新型コロナ・インフル混合ワクチン、今冬にも国内臨床試験

171

5/15(水) 7:00 配信

友だちを追加

毎日新聞



米モデルナ社製の新型コロナウイルスワクチン=仙台市宮城野区で2021年5月、和田大典撮影

米モデルナ社の日本法人モデルナ・ジャパンの長山和正社長がインタビューに応じ、メッセンジャーRNA (mRNA) 技術を活用した、新型コロナウイルスとインフルエンザの混合ワクチンの臨床試験について、今冬の開始を目指すことを明らかにした。順調に進めば、数年以内にも日本国内での実用化が期待できるという。日本でのワクチンの供給体制を強化するため、国内での生産拠点整備を進めていることも明らかにした。

河岡教授は、そのゲイツさんから9億円の研究費の支援を受けていると聞いたのですが、何かの冗談でしょうか？新たな鳥インフル・パンデミックが発生した時、河岡先生のお作りになった人工ウイルスが、人類の9割を殺すことにはならないよう、切に希望いたします。

FDA が、米国人の4人に一人が死ぬ可能性

ンの量産が始まったと報じられる。モデルナが日本工場で24時間操業で生産する。

絶対に打っちゃだめ!
打つと周りの大切な人を
傷つけちゃうの!

今、まさに亡国の危機。
共に立ち上がろう!
日本の未来と子どもたちを守るために。

STOP! 自己増殖型レプリコンワクチン
次世代型コロナmRNAワクチン 世界初! 2024年秋に接種開始か!?

最前線に立つ研究者たちのレプリコンワクチンへの警鐘 ⚠️

恐怖に慄く大衆は、「ワクチンしか助かる道はない。」とテレビニュースで洗脳さ

**鳥インフル用
レプリコンワクチンが
ビル・ゲイツの資金提供
により開発中。**



れ、青い顔をして、鳥インフルワクチンの集団接種会場で列をなして順番を待つ。ワクチンは怖い。副作用も心配だが、鳥インフルを発病するよりは、マシだと、自分を納得させる。

WHOは、多くの人にワクチンをいきわたらせるには、一人当たりの接種量が少なくなくて済み、少量接種で体内で増殖する、

レプリコン型ワクチンが理想的だとする。そして、緊急でレプリコン型鳥インフルワクチンが完成したと報じられる。ごく少量で全国民分を賄える。世間知らずの愚か者が「これで助かった」と安どする。

ビル・ゲイツは、「蚊」の研究に金を使ってきました。感染症を減らす目的だというが、感染症を増やすことにも、蚊は利用できます。

自研自産ワクチン3本 村上康文教授

レプリコンワクチン：
自己増殖型RNAが
蚊を媒介して他者に伝播
する可能性がある。



25 - 30°Cの気温の時活発に活動する蚊は、2024年秋口、レプリコンワクチンを接種した人の血液を吸い、10分後、お隣の家の他人様にチクリとプレゼントする。ごく少量で機能するレプリコンワクチンは、蚊に刺された人の体内で増殖する。心筋炎、全身炎、失明、心筋梗塞、脳梗塞、癌。ビル・ゲイツの計画には、蚊まで参画していた模様です。ため息しか出ません。

2024年9月に予定されていたコロナとインフル両用のレプリコンワクチンは、急遽、鳥インフル用も加えて、3種混合とされるかもしれません。

レプリコンワクチンは、体内で増え、スパイクタンパクを増産します。際限なく、作り続けます。現状でも、コロナのワクチン後遺症で数百万人が苦しんでいます。今度は、比較にならないほど、患者が激増する。しかも、接種者の体からワクチン成分

が漏出し、隣人を感染させる。接種者も非接種者も、全滅。

ビル・ゲイツさんは、そこまで綿密な計画を立て、準備をしてきた。というわけで、レプリコン型鳥インフルワクチンが2024年後半、完成して患者に提供される。結果、みんな、それを打って、みんな死にます。世界の構造が分かっている、必要な対策を取った人以外は。

米国の感染牛の出た酪農家では、牛の生乳を常食とする飼い猫20数匹が感染し、半



WHO
テドロス事務局長

**鳥インフルエンザが
今、乳牛で流行ってる。**

**これは現在交渉中の
パンデミック条約の
必要性を示唆してる。**

分が死に、半分が失明したそうです。哺乳類から哺乳類に感染する。人間もまた、哺乳類です。猫から人間に感染する。牛だけでなく、アシカやアルパカ、養殖ミンクが集団感染しているのだから、人間も例外ではない。実際にインドでは、集団感染が発生し、7人が隔離されている。人間に感染するように弄られたウイルス株なのでしょうか？河岡先生、いかがですか？

H5N1 の流行は、ビル・ゲイツ一味にとって、好都合です。世界の民に殺人ワクチンを強制的に接種させるためには、パンデミック条約を成立させる必要がある。

先進国と途上国の対立で暗礁に乗り上げている WHO での条約交渉は、H5N1 のパンデミックで、情勢が一気に変わる。「ワクチン以外に助かる道はない」という主張が俄かに大勢を占める。ワクチン強制に反対する声はミュートされ、勢いを失います。ビル・ゲイツとともに大虐殺を遂行中のテドロスさんに行ってみれば、大歓迎の鳥インフル騒ぎなのです。



トランプ政権当時の CDC 長官であったロバート・レッドフィールド氏は、2022年4月に、次のパンデミックは、鳥インフルだと予言していました。そして、今、これは人工ウイルスであると断言されています。自然界ではありえない遺伝子組み換えがなされたウイルスであるとの分析です。

次のパンデミック？鳥インフルエンザが人間に感染した場合に備えて、大手製薬会社が鳥インフルエンザワクチンを開発中

ワクチンメーカー3社は、近い将来、鳥インフルエンザが変異して「人間に飛び移る」場合に備えて、人間用のワクチンを開発するために、高価で手間のかかるプロセスを開始したことを認めました。

大手製薬会社のこの告白は警鐘を鳴らしました。多くの人々は、ウイルスがまだ人間に感染するような変異をしていない場合において、ウイルスの配列にアクセスせずに効果的なワクチンを開発することができるのか、と疑問を投げかけています。

世界では、H5N1 を弄繰り回している。研究のためだといいますが、それが外に漏れれば、大災害になるかもしれない。人工の鳥インフル株が、世界に拡散している。ウイルス・テロリストのビル・ゲイツさんが、世界中でウイルスを「間違っって漏出しろ」と研究者を激励するかもしれない。札束を研究者の目の前に積んで見せて。

ちなみに、新型コロナウイルスについては、ジョージ・ソロスさんが、流行に一役買っていたと見ます。ウイルスが漏出したと思われる武漢のウイルス研究所の隣には、ソロスさんが経営する科学会社ウー

シーアップテック社があります。そして、本当の武漢ウイルスの漏洩者は、ソロスだとするご意見を散見します。さもありません。

大手ワクチンメーカーは、鳥インフルが突然変異して、人間に感染するようになると危惧して、人間用のワクチンを開発していました。その開発には、研究に供するため、人間に感染するような塩基配列の改変をしたウイルスが必要になる。さもなくば、効果的なワクチンなど開発できるわけがない。従って、ワクチン開発の途上で、人間に感染しうる、危険な人工ウイルスが生まれる。それが、外に漏れだすかもしれない。東大の教授もモデルナの研究者も同じ危険をはらむ研究をやっていたのです。



ワクチンメーカーが、テロリスト、ビル・ゲイツの仲間なので、本音を言えば「人間に感染する鳥インフル・ウイルスを作り出す。」のが、本当の目的であると考えられるべきでしょう。



ちなみに「大手ワクチンメーカー」とは、全てが、ユダヤ系の CEO によって経営され

WHO IS RESPONSIBLE FOR THE COVID-19 VACCINE?

CDC DIRECTOR - MANDY K. COHEN - JEWISH
 CDC DIRECTOR (FORMER) - ROCHELLE WALENSKY - JEWISH
 CDC DEPUTY DIRECTOR - ANNE SCHUCHAT - JEWISH
 CDC CHIEF OF STAFF - SHERRI BERGER - JEWISH
 CDC CHIEF MEDICAL OFFICER - MITCHELL WOLFE - JEWISH
 CDC DIRECTOR, WASHINGTON OFFICE - JEFF RECZEK - JEWISH
 COVID CZAR - JEFF ZIENTS - JEWISH
 COVID SENIOR ADVISER - ANDY SLAVITT - JEWISH
 HHS ASSISTANT HEALTH SECRETARY - RACHEL LEVINE - JEWISH
 HEAD OF PFIZER - ALBERT BOURLUA - JEWISH
 PFIZER CHIEF SCIENTIST - MIKAEL DOLSTEN - JEWISH
 MODERNA CHIEF SCIENTIST - TAL ZAKS - JEWISH
 BLACKROCK CEO - LARRY FINK - JEWISH
 BLACKROCK PRESIDENT - ROB KAPITO - JEWISH
 CHIEF SCIENTIST, GAMALEYA INSTITUTE - ANATOLY ALTSTEIN - JEWISH
 DIRECTOR, GAMALEYA INSTITUTE - ALEXANDER GINTSBURG - JEWISH
 CHIEF MEDICAL OFFICER, JOHNSON & JOHNSON - JOANNE WALDSTREICHER - JEWISH
 CHIEF MEDICAL OFFICER, MERCK - MICHAEL ROSENBLATT - JEWISH
 EXECUTIVE CHAIRMAN, WORLD ECONOMIC FORUM - KLAUS SCHWAB - JEWISH
 HEAD ADVISOR, WORLD ECONOMIC FORUM - YUVAL NOAH HARARI - JEWISH
 CO-CREATOR OF MRNA TECHNOLOGY - DREW WEISSMAN - JEWISH
 CHAIR OF CHEMISTRY, HARVARD UNIVERSITY - CHARLES LIEBER - JEWISH

ています。ファイザーもモデルナもアストラゼネカもです。そして、ワクチン事業に関わる主要な人たちは、皆、ユダヤ系です。つまり、ワクチンメーカーが、テロリストのビル・ゲイツやジョージ・ソロスら、ユダヤ大富豪の仲間内なのです。モデルナに至っては、初代の社長は、ジョージ・ソロスだったのです。ユダヤ大富豪たちが、徒党を組んで、ウイルス・ワクチン攻撃を人類に仕掛けてきているのです。

ただし、「ユダヤ人が悪い」とするのは間違いです。一般のユダヤ人もまた、ウイルス・ワクチンテロの犠牲者です。イスラエルでも、コロナ死者は多数発生しています。問題は、ユダヤ社会の中に巣食う凶悪な集団なのです。いろいろな呼び方があるようですが、「ハザール・マフィア」が適切かもしれません。旧ハザール汗国に連なる大富豪たちの悪魔崇拝的集団といった人たちです。子供の生贄を捧げるなど、薄気味悪いことはなほだしい。

この皆さん、サイエントロジーなる米国発祥のカルトともつながりがあるようです。児童誘拐や強制労働で摘発されたカルトです。ビル・ゲイツの盟友だったジェフリー・エプスタインとおなじような犯罪まみれです。サイエントロジーの教祖が建て



た「ジョージア・ガイドストーン」の碑面には、冒頭に「自然界の永久の調和として人口5億人を維持しよう」と刻印されていました。人口削減を是とするカルトなのです。そして、ビル・ゲイツがこのカルトの信奉者だということです。ハザール・マフィアとサイエントロジーが「人口削減」で見事に一致しているわけです。

ここまで分析してみると、役者は全部そろっているのです。疫病を世界に広げるための渡り鳥の利用。ヒトに感染しやすく、致死率が高い変異株が作られている。流行を予期したうえで、ワクチンの開発が早々に進行している。しかも、病気をさらに拡散するためのレプリコン型のMRNAワクチンが、実にタイミングよく開発されている。この変異株は、掛け値なしに数十億人をこの世から消す機能を具備している。

やはり、H5N1が、DS裏社会の用意した最終兵器であるとは考えられないのです。いつもの通り、感染症が話題になり、大事になることもなく立ち消えになるとは考えにくいのです。今回ばかりは、枕を高くして眠れない。大惨事がやってくると覚悟すべきと感じます。

(2)人口削減の背後関係

☰ THE WALL STREET JOURNAL

Billionaires Try to Shrink World's Population, Report Says

By Robert Frank
May 26, 2009 11:57 am ET

SHARE TEXT

Last week's meeting of the Great and the Good (or the Richest and Richer) was bound to draw criticism.

Associated Press

人口9割削減計画の中心人物は、デュープステートのリーダーの一人、ビル・ゲイツです。もっとも、故デービッド・ロックフェラーや故ヘンリー・キッシンジャーは、50年も前から、人口削減を提唱していました。しかし、具体的な計画が始動したのは、2009年。ユダヤ大富豪

Bill Gates: "We need vaccines to reduce population"

By F. William Engdahl, 4 March 2010



Microsoft founder and one of the world's wealthiest men, Bill Gates, projects an image of a benign philanthropist using his billions via his Foundation to tackle

の主要メンバーがNYに集まって秘密会議を開き、彼らの影の政府が最優先課題を人口削減と決めた時でした。会議の議長は、ビル・ゲイツでした。それ以来、ビル・ゲイツは、ワクチンで人口を減らせると公言してきました。WSJなど、一流紙が、この秘密会合について、大富豪たちが世界人口を減らそうとしていると報道しています。

Health Focus

ビル・ゲイツの2011年「ワクチン人口削減に関する宣言」!

2011年の新聞で、ビル・ゲイツは明確に「ワクチン接種の義務化による人口削減」と「ゼロ・カーボン・ソリューション」を望んでいる。



The world today has 6.8 billion people. That's nearly 2 billion more than in 1950. Now if you do a really good job at new...
The world today has 6.8 billion people. That's nearly 2 billion more than in 1950. Now if you do a really good job at new...
The world today has 6.8 billion people. That's nearly 2 billion more than in 1950. Now if you do a really good job at new...



そして、ウイルスやワクチンに関わる行動を開始した。WHOは、ビル・ゲイツの関わった組織からの拠出金と、バイデン政権によって私的に運営されている個人の支配する組織です。国連傘下の国際組織ではない。そして、ビル・ゲイツは、FDA, CDC, NIH などにも金を注ぎ込んで、いうこと聞かせている。ビル・ゲイツの思惑通り、危険なワクチンを世界人口に接

種する計画を開始したのです。



ビル・ゲイツは狂人なのか。まともではないと思います。地球の人口を5億以下にすべきと提唱するサイエントロジーなるカルトの信奉者でもあるわけです。しかし、その狂ったアジェンダに、デービッドロックフェラーやソロス、ウォーレンバフェットなどの主要なユダヤ系大富豪がこぞって賛同している。

ユダヤ人大富豪、つまり、ハザール・マフィアが今後も世界を支配するためには、煩い敵対者や手の掛かる邪魔者を一掃して、彼らの完全な支配ができる新世界を作り出そうとしているのです。いわゆる、ニューワールドオーダー

一ということでしょう。そのアジェンダの達成の為に採用したのがウイルスとワクチンなのです。

接種前比の超過死亡者数が 489,346人										
2024年2月現在										
	2020年	2021年		2022年		2023年		2024年		
1月	132,622	140,844		143,992	3,148	168,970	28,126	156,650	15,806	
2月	117,010	118,984	1,974	138,474	21,464	135,857	18,847	140,269	23,259	
3月	119,161	123,579	4,418	139,571	20,410	134,156	14,995			
4月	113,362	118,169	4,807	121,799	8,437	123,040	9,678			
5月	108,380	118,634	10,254	121,473	13,093	122,193	13,813			
6月	100,423	108,734	8,311	111,904	11,481	113,500	13,077			
7月	104,849	112,222	7,373	117,568	12,719	120,524	15,675			
8月	111,591	117,804	6,213	135,649	24,058	130,848	19,257			
9月	107,468	115,706	8,238	127,040	19,572	127,242	19,774			
10月	118,038	120,781	2,743	131,840	13,802	133,993	19,709			
11月	118,455	122,806	4,351	134,336	15,881	133,823	15,368			
12月	133,185	134,026	841	158,387	25,202	146,357	13,172			

※上記の数値は厚生労働省の人口動態調査の速報値を集計したものです。

しかし、どのウイルスで人類を減らすのか？人口9割となると、人類史上、一度もなかったような大惨事を引き起こさないと実現しない。しかも、彼らだけが命を守れる薬や手段を保有していなければ、テロは実行できないのです。彼らが選

んだのは、鳥インフルエンザ H5N1 をベースにして作った人工ウイルスだったのです。

ビル・ゲイツは、日本の富山化学が、ペンタゴンの資金援助で開発したアビガンが鳥インフルエンザから人体を守ってくれると理解した。だから、日本の厚労省に条件付きで認可させ、200万人分を備蓄させたのです。しかし、大衆には自由に使わせない。この薬があるからこそ、壮大なテロ計画の実行は可能になったのです。

但し、後になって、日本の大村教授がアフリカの風土病の特効薬として開発し、ノーベル医学賞を受賞した「イベルメクチン」もあらゆる RNA ウィルスに対抗できると分かってきた。そこで、この薬は厚労省が認可しないように画策し、国民には内緒にして大阪に300万人分を備蓄させてあるのです。また、息の掛かった製薬会社に注射型のイベルメクチンを開発させています。彼らだけが独占して使う算段でしょう。

問題なのは、強毒型の鳥インフルエンザ・ウイルス H5N1 型です。他にも、様々なウイルスが「コロナの次の病気」として話題になりました。エボラ出血熱、猿痘、溶連

菌などなど。しかし、どれも、大量死に繋がることなく、忘れられました。鳥インフルも、何度も話題になりながら、大きなパンデミックを起こすことはなかった。だが、今度ばかりは、裏社会さんも本気のようにです。

CIAエージェントが死の床で告白：「2024年に数十億人が死ぬ」



元CIAエージェントのジョセフ・スペンサーは、人生の最後の数カ月に家族を集め、死の床での告白という形で、世界と分かち合うべき多くの秘密があることを告げました。



© 2023年11月25日 ▲ バクスター・ドミトリー
○ 43件のコメント



私たちは、世界屈指の大富豪たちが、コロナ禍を引き起こしておいて、予防に必要なからコロナワクチンを接種しろと誘導したと解釈しています。日本の政府も厚労省もこの大富豪たちから発せられる命令に従って、国民に毒ワクチンを打たせた。それにより、大量虐殺を企んでいると考えてきました。

ヒトをコロナ感染から守るはずのワクチンが、実は、心筋炎や脳梗塞、心筋梗塞、癌を引き起こして、接種者の命を奪うと理解しています。ワクチンを接種して2年を経過すると体調不良が顕在化して、死者が増加してくると予測していました。

確かに、接種開始以降、2024年2月までに、日本でほぼ50万人の超過死亡が発生

2010年「TED2010会議」ビル・ゲイツ宣言
**「人類をウイルスで間引き、
 不妊化させて
 人口抑制を促進する」**



ビル・ゲイツが、その正体を明らかにしたのは2010年にカリフォルニア州で開催された「TED2010会議」だ。ワクチンや医療、生殖の技術を駆使して「劣等人種」が勝手に増えないよう、女性は中絶の促進と不妊化、男性も生殖機能を落とすといった複合的な方法で10億人以上の人類を「間引く」と宣言した。

と世界の人口の9割を消滅させたい。そうなると、コロナ・ワクチンで接種者を病気にすることはできても、9割を殺すことはできそうにない。レプリコン自己増殖ワクチンを使えば、殺傷力は増すけれど、それでも、人口9割削減には無理がある。「一体どうやって9割減らすんだ？」と疑問に思ってきました。

しかし、コロナ禍に関わってきたテロリスト諸氏の最近の動きを見ていてわかったのです。「コロナ・ワクチンで弱った体に鳥インフル・ウイルスを入れて殺す。」「鳥インフル感染を恐れさせて、鳥インフルワクチンを打たせて殺す。」というのが、バイオテロの究極の

しています。実際、知っている人の死亡の報が入る頻度が上がってきました。そして、毎日のように有名人の死が報じられる。

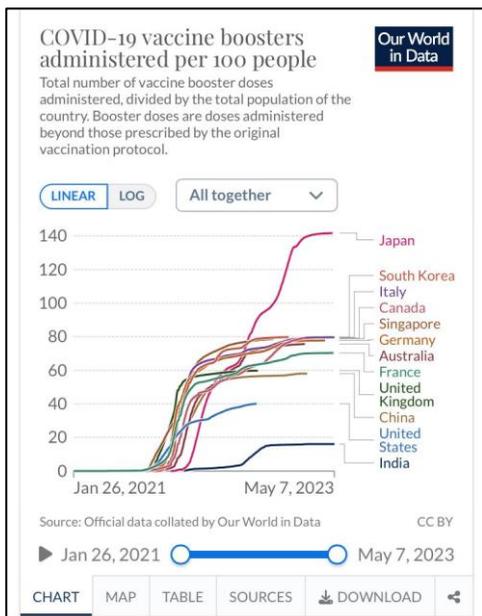
だが、大富豪の皆さんが企図したのは、50万人程度の口減らしではありません。日本

順位	国	感染者	死亡者	死亡率 /1M	BCG
1	ベルギー	62,707	9,782	8564	no
2	イギリス	291,154	44,904	6754	no/past
3	スペイン	253,908	28,403	6079	no/past
4	イタリア	243,061	34,954	5784	no
5	スウェーデン	74,898	5,526	5427	no/past
6	フランス	208,015	30,007	4480	no/past
7	アメリカ	3,304,942	135,205	4133	no
8	チリ	315,041	6,979	3726	yes
9	ペルー	326,326	11,870	3711	yes
10	アイルランド	25,628	1,746	3597	no/past
11	オランダ	51,237	6,156	3573	no
12	ブラジル	1,864,681	72,100	3442	yes
13	エアドル	67,870	5,047	2954	no
14	メキシコ	299,750	35,006	2774	yes
15	カナダ	109,348	8,829	2382	no
16	スイス	32,883	1,968	2311	no/past
17	パナマ	45,633	909	2176	yes
18	モルバ	19,382	642	1811	yes
19	ポルトガル	46,512	1,660	1615	no/past
20	ボツワナ	48,187	1,807	1592	yes
21	イラン	267,303	12,829	1568	yes
22	ドイツ	199,919	9,071	1094	no/past
23	ロシア	145,362	5,426	1093	yes
24	デンマーク	13,147	609	1050	no/past
25	ルーマニア	32,535	1,884	967	yes
26	ドミニカ共和国	44,532	897	844	yes
27	イラク	77,506	3,150	820	yes
28	ハンガリー	28,090	774	807	yes
29	オーストリア	18,897	708	800	no/past
30	ロシア	726,036	11,318	783	yes
31	グアテマラ	29,355	1,219	707	yes
32	南アフリカ	276,242	4,079	706	yes
33	サウジアラビア	232,259	2,223	660	yes
34	トルコ	212,993	5,363	651	yes
35	ハンガリー	4,234	595	609	yes
36	アイスランド	100,166	1,845	415	yes
37	ポーランド	37,891	1,571	414	yes
38	エジプト	82,070	3,858	392	yes
39	ウクライナ	54,647	1,400	314	yes
40	アフガニスタン	34,451	1,010	272	yes
41	パキスタン	251,625	5,266	248	yes
42	アルジェリア	19,195	1,011	239	yes
43	インド	878,254	23,174	171	yes
44	スウェーデン	10,250	650	155	yes
45	バングラデシュ	183,795	2,352	146	yes
46	フィリピン	56,259	1,534	144	yes
47	インドネシア	75,699	3,606	135	yes
48	日本	21,841	983	78	yes
49	ナイジェリア	32,558	740	38	yes
50	中国	85,117	4,641	33	yes

手口だったのです。まずは、免疫を破壊してくれるコロナ・ワクチンを、甘言を弄して、できるだけ多くの人に打たせる。

彼らの目論見は、日本において大成
功を収めました。日本は、世界で最
も接種回数が多い国になった。1回
でも毒ワクチンを接種した人が8割
を超えている。7回目まで打ってい
る人も1700万人いる。これは、
他の先進国に比べて、ダントツに高
い接種率です。日本は、従順な羊さ
んたちの国だったのです。

ワクチンを打つまで、日本人は、「コ
ロナに強い」ので世界から注目され
ていました。コロナ死者の人口比率
が一桁、いや、二桁少ない。



この左の表は、2020年7月当時の各国の人口100万人当たりのコロナ死者数を表しています。ワースト一位は、ベルギーの856。一方、日本は、7.8で桁が二つ違うのです。日本には、ファクターXがあった。それがなんであるか、わかっていながら、当局もマスコミも公にしなかった。日本人は、幼少期、ほぼ全国民がBCGを接種している。結核のワクチンです。このBCGを打ったことのある人が、新型コロナウイルスに耐性を示した。表の右端のyes/knowは、BCG接種を国としてやってきたか否かを表しています。日本が採用した「日本株」BCGは、特に優秀であり、コ

コロナウイルスに対して強力な「交差免疫」を発揮したのです。死者の多い国は、BCGを接種してこなかったか、止めてしまった国ばかりでした。

つまり、日本は、コロナ・ワクチン接種など実施せずに、数十年前に打ったBCGだけで、十分、コロナに対処できたはずだった。何もしないのが最良のコロナ対策だったのです。

当時、BCGがコロナに効果があるとWHOに報告が行ったけれど、事務局長のテドロスは、現時点ではBCGの効果は判明していないと、門前払いしました。ビル・ゲイツに雇われて、コロナ禍を拡げる役割を演じている、テロリスト、テドロスにとって、BCGはワクチンテロの遂行の邪魔になるだけだった。

気が付いたら、日本は、世界一接種回数が多い国の栄冠を勝ち取りました。おかげで、日本人を守ってきたBCG効果は、ワクチンの産するスパイクタンパクによって滅失し、日本は、コロナ死者の数で世界3位になっていました。

度重なる毒ワクチン接種で疲弊した日本人の体に、強毒の鳥インフルエンザウイルスが襲い掛かる。人類の脅威となりうる、死亡率の高いウイルスはいくつかあるのですが、一度にごっそり殺すには、鳥インフル H5N1 が最も適している。エボラ出血熱や狂犬病、そして、マールブルグ病が大量虐殺に使いそうなウイルスなのですが、裏社会が前々から準備をしてきたのは、鳥インフルであったと思われます。いくつかの危険なウイルスのうち、総合的な研究が一番進んでいるのが、鳥インフルを含む新型インフルエンザだったということでしょう。



実は、鳥インフル H5N1 型によるバイオテロは、もっと早い時期に行われる予定だったようです。だが、邪魔が入り、実行できなくなつた。邪魔をしたのは、恐らく、ロシアのプーチン大統領だった。

ウクライナに侵攻したプーチン氏のロシアは、真っ先に、バイオラボ群を攻撃しました。ディープステートは、ウクライナで生物兵器の開発と生産を展開していた。

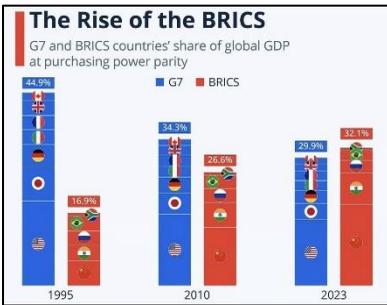
そもそもウクライナ戦争とは、ロシアによる自衛戦争だった。プーチン氏は、ロシアに対して生物兵器による攻撃がなされると察知して、先制攻撃を行って火種を消したのです。そして、ロシアの攻撃で破壊された 30 余のバイオラボの中に鳥インフルエンザ・ウイルスの開発拠点が含まれていたのです。



このバイオラボが生き残っていれば、ディープステートによる鳥インフル攻勢は、早い段階で始まっていたことでしょう。ウラジミール・プーチンは、ソロス一味の攻撃から人類を救ったのです。プーチン

氏の偉業については、拙著、「救世主、ウラジミール・プーチン」を参照ください。

(3) なぜ、ディープステートは、バイオ戦争を始めたのか？

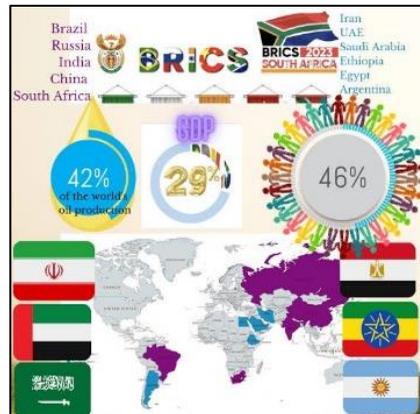


DS のバイオ戦争の目的は何なのか？彼らが数百年間維持してきた富と権力を守るためなのです。

彼らディープステートの国家連合である G7 は、目を覆いたくなるほどの惨憺たる凋落を見えています。世界経済における G7 の存在感は年々薄れている。もはや、世界の先進国などではない。2023年には、BRICS の GDP (購買力ベース) が G7 を凌駕しています。G7 は 1995 年以来、凋落の一途。逆に BRICS は右肩上がりの成長を見せています。今や、世界経済の中心は、BRICS のメンバーである中国やロシアなのです。



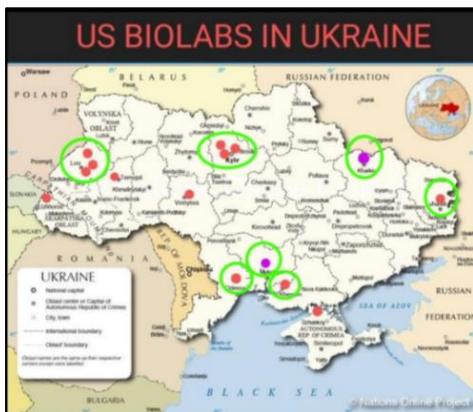
2024年からは、BRICS に新しいメンバーが加わりました。UAE・サウジ・イランなどの産油国が加わった。結果、世界の原油生産の 42%、GDP の 29%、人口の 46% を BRICS が占めることになったのです。BRICS 諸国は、今後、原油取引を人民元やルーブルで行うようになる。BRICS 通貨の新設も検討されている。原油を買うのに米ドルを使わなくなるのです。



原油取引に米ドルが使われなくなると、「石油ドル体制」が崩壊します。原油取引に使われるからこそ、ドルの価値が担保されてきた。BRICSが原油取引を支配するようになると、ドルの需要がなくなり、ドルが崩壊する。ドルは、DSの通貨なので、ソロスたちは、大きな資産を失って没落してしまうのです。

ロシアのプーチン氏と中国の習近平氏は、BRICSのけん引役です。ジョージ・ソロスたちDS大富豪たちにしてみれば、BRICSの頭目は、不倶戴天の敵です。ソロスのやることなすことが、プーチン氏と習近平氏の足を引っ張ることなのです。そして、米国前大統領のドナルド・トランプ氏もまた、ソロスの天敵なのです。

ユダヤ人大富豪の一人、ジョージ・ソロスは、オレンジ革命・マイダン革命を経て、ウクライナを乗っ取り、実質的な国王の座に就いた。そして、血縁関係にあるとされるユダヤ人の芸人、ゼレンスキーを大統領に就任させた。以後、ウクライナは、ロシアのプーチン氏と対抗する最前線の橋頭保となった。



ジョージ・ソロスは、ユダヤ大富豪の世界支配の邪魔になるプーチン氏を排除するため、ウクライナを使って、プーチン氏を挑発した。ウクライナのロシア系住民に対するウクライナ軍の迫害に怒り心頭のプーチン氏は、止むに止まれず、ウクライナ侵攻を執行したのです。そして、真っ先にウクライナ国内にあるバイオラボ群を攻撃して破壊した。

米国がウクライナに設けた致死率40%の鳥インフルエンザの開発拠点も攻撃対象に含まれていたのです。プーチン氏は、この侵攻で、DSのバイオ戦争の目論

見を察知したはずで、鳥インフルの拠点を破壊されて、鳥インフルテロの計画が頓挫し延期となってしまったと解釈します。

狂犬病も、DSが使おうと企んだ強毒ウイルスのひとつでした。侵攻の初日にロシア軍の急襲で占領されたスネーク島は、黒海に浮かぶ島です。この島にあるイスラエル政府とモサドが運営するバイオラボでは、エアロゾル化した狂犬病ウイルスの研究が行われていました。もし、ロシアの侵攻がなかったら、今頃、世界では、致死率100%の狂犬病が蔓延していたかもしれない。



だが、こんな事実は、日本や欧米のメディアは一切報道しません。ロシアとプーチン氏に批判的なマスコミの偏向した報道を一方的に押し付けられる日本の大衆は、ロシアとプーチン氏は悪者であり、侵略者だと思い込まされています。

このように、政府やマスコミの発する情報を盲目的に受け入れてしまう大衆は、いとも簡単にDS権

力の餌食となります。DSの用意した毒ワクチンに飛びつき、ろくに考えもせず接種してしまう。その対価は、一生、負の遺産となって付きまといまいます。賢者は、メディアの言うことを鵜呑みにしません。自分で調べて自分で考えます。だから、一方的にロシアを非難はしないし、ワクチンも打ちません。

ソ罗斯は、オウム事件にもかかわっていた。ロシア・オウムは、DSの傀儡だった。DSは、協力関係にある統一教会を使って、オウムの実権を掌握した。そして、オウムの組織を使って、ロシア国内のユダヤ系住民を招集し、ロシア内戦を実現しようと企んだとみます。ソ罗斯は、ロシアを分割してユダヤ人の国家を分立させようとした。つまり10-11世紀に滅びたハザール汗国を再興しようとした。この滅亡した国家は、ユダヤ教を国教としていたのです。

そして、ソ罗斯たちユダヤ大富豪の父祖の地は、このハザール汗国なのです。プーチン氏は、そのあたりの事情は先刻ご承知です。だから、オウム事件後、ロシア国内におけるオウム残党の活動を一切禁止しました。流石ですね。ちなみにオウムは統一教会に乗っ取られていた。統一は、DSの悪事のパートナーです。よって、ウクライナにも支部を設けて、なにやら蠢いています。ウクライナといえば、マネーロンダリング・麻薬・人身売買・臓器売買の巣窟です。一方、統一教会は、ロシアでは活動でき



ていません。プーチン氏は、統一教会の正体など、先刻ご承知なのです。

オウムロシアの企みは失敗しましたが、ソ罗斯は、ウクライナに乗っ取ることで、ハザール汗国の半分の版図を手に入れたのです。ウクライナの国章とハザール汗国のそれとは、同じです。ソ罗斯は、ウクライナを私物化し、ロシアに対峙する橋頭

保に改造し、プーチンのロシアを紛争に巻き込んで失脚させようと企んだ。



ソ罗斯は、プーチン氏の暗殺を試み失敗しています。2014年、MH17便がロシアとウクライナの国境付近で「撃墜」されました。アムス

テルダムークアラルンプール便でした。撃墜したのは、ウクライナ軍であると思われます。MH機は、プーチン大統領専用機と誤認されて攻撃されたのです。MH機とプーチン機は、全く同じ航路で飛行することになっていた。そして、両機の機体の塗装色が、酷似していた。だから、間違えてミサイルで狙われてしまった。事件から1時間ほど後に、プーチン機はほぼ同じ航路を飛び、無事着陸したそうです。ソ罗斯はプーチン暗殺に失敗したのです。

ハザールユダヤ大富豪の世界支配が翳りを見せている今、ソ罗斯は、プーチン氏をロシアの最高権威の座から引き摺り下ろして、ユダヤ大富豪に都合の良い傀儡に挿げ替えたいのです。ウクライナ戦争で、プーチン氏を打ち負かそうと試みた。G7の支援を取り付けてロシアを屈服させようとした。

だが、プーチン氏の強固な意志の前に挫折したのです。ウクライナ戦争は、実質的にロシアの勝利に終わっている。だが、ソ罗斯は負けを認めるわけにはいかないのです。

ソ罗斯のもう一人の天敵、習近平に対しては、どんな手を使ったか？天安門事件がソ罗斯の仕業であったことは、意外と知られていません。天安門事件は失敗しました

が、その後ソロスがウクライナやジョージアなど東欧で実行したカラー革命の最初のケースだったのです。



2019年12月の香港デモも、ジョージ・ソロスの作品でした。ヒューマンライツウォッチなる人権団体が活躍しましたが、ソロスの資金で運営されていた。香港デモには、ソロス・ウクライナ国王陛下がウクライナから送り込んだ正規軍アゾフ大隊のメンバーが参加していました。

ソロスは、中国共産党の幹部を丸ごと暗殺する計画も実行しました。失敗はしましたが、それが、MH370便失踪事件でした。ボーイングの最新の機体はハイジャック対策で、機上の操縦を無効にして、地上から遠隔操作できる「オートパイロット」機能が搭載されています。MH370便は、クアラルンプールから北京に向かっていましたが、途中で操縦権を乗っ取られ、遠隔操作で、北京で開催中だった全人代会場に突入させられそうになった。ちょうど、全人代の大会が開かれ、共産党幹部が一堂に会していた。もし、ボーイング機が突っ込めば、大惨事になったはずです。



だが、直前に、台湾筋から正体不明機が突入するとの警告が北京政府に入り、中国空軍は、インターセプトしてMH370便を追い返した。同機は、引き返し、インド洋に出て、南下し消息を絶った。そこから先は行方不明ということになっています。



MH 機は、南下の途中、モルジブ諸島の上空を超低空で飛行して南へ飛んで行った。レーダーに捕捉されるのを回避するためです。現地住民の複数の目撃証言があります。

その飛行方向には、英領ディエゴ・ガルシア島があり、CIAの飛行場

や刑務所がある。MH370便は、この島に着陸し、乗員乗客は刑務所に収容された。乗機していたIBMの英国人エンジニアが、携帯メールで「幽閉されている」と恋人に連絡してきた。そして、メールには真っ黒な画像が添付されていた。何も映っていなかったけれど、画像の座標は、ディエゴ・ガルシア島を示していた。そのあと、乗員乗客はどうなったのか？あまり、想像したくないことが彼らの身の上で起きたと考えます。

米当局は、聞かれてもいないのに「MH370便事件に、ディエゴ・ガルシア島は関係ない。」と声明を出しています。その後、関係各国の飛行機が、長い間、インド洋上を飛び回って、MH370便を探したけれど、見つからずに迷宮入りした。迷宮入りして当たり前です。期待は、ガルシア島にあるのですから。海をいくら探しても見つかるわけがありません。これで分かる通り、米国政府に対して、ソロスは大きな影響力を持っているのです。CIAがソロスのために動くのです。

さて、ソロスには、中国の経済的台頭をこれ以上許さない秘策があります。日中の間に武力紛争を起こすことです。日中は経済で相互に大きく依存しています。中国と日本は、互いに最大の貿易相手国です。中国は、日本から中間財を輸入して完成品を製造している。中国には、日本から2万社以上が進出している。よって、日中間に戦争が起きれば、貿易が止まり、日中とも経済的に疲弊します。

 **Tomoko Shimoyama** @TomokoShimoyama · 3月12日 ...

③
「中国は政治介入の余地がないが、経済民主化で🇺🇸のような“開かれた社会”になれば我々の介入や政治改革が可能」
「そもそも私は、紛争を利用して大国化を図る中国と日本の悲惨な大戦のシナリオを想定する」
露崩壊に続く中国崩壊の野望から日中大戦の新たな紛争さえ目論む紛争屋ソロス氏...


中国と日本のあいだの紛争が引き起こされるとい
0:35 9.3万件の表示 シナリオを想定しています

👍 48 🔄 1,706 ❤️ 2,046 📤

 **Tomoko Shimoyama** @TomokoShimoyama · 3月12日 ...

ソロスのこの講演(2015)後に、日本で #憲法改正 の流れ、台湾-ミャンマー-新疆ウイグル自治区の“民主化”支援、#尖閣問題、#北方領土問題、ウクライナへの軍事品支援etc...が次々と進行中なのは、歴史学から見れば、ソロスが日本と中国の戦争を実現中という事です。歴史家として強く警告します!!!

ソロスは、岸田政権に命令して、日米両軍の一体化を進めさせています。日本の税金で際限ない軍拡を行い、中国を刺激して、日中間の衝突を起こそうと企んでいる。自衛隊を実質的に在日米軍の指揮下に置いて、中国と日本を敵対させる。

日本の「緊急事態条項」や「憲法改正」の動きは、ソロスの目論む日中戦争を視野に入れた準備行為なのです。

3人目のソロスの天敵は、ドナルド・トランプ氏です。非ユダヤで、DSと相いれないトランプ氏は、ジョージ・ソロスやビル・ゲイツ、クラウド・シュワブにとって最大の敵です。

Trump thought Ukraine 'must be part of Russia' during presidency, book says

Ex-president 'could not get his head around the idea that Ukraine was an independent state', former adviser Fiona Hill tells author



トランプ氏が大統領に就任すれば、その日のうちに米国は、ウクライナ戦争から手を引くと表明します。その日のうちにコロナ・ワクチンの接種を止め、WHOから脱退します。ウクライナは、DSの生命線です。ウクライナへの支援が、実は、米民主党に還流している。つまり、ウクライナを使ってマネーロンダリングして、資金をバイ

デン民主党に流し込んでいる。米国の税金を米民主党が盗んでいるわけです。だから、ウクライナの戦争を止めるわけにはいかないのです。

ソ罗斯は、トランプ氏を大統領に就任させないよう、あらゆる手段を行使しています。だが、あまりうまくいっていないようです。



2021年1月6日、トランプ氏の支持者だと自称する暴徒が「2020年のアメリカ合衆国大統領選挙で選挙不正があった」として、連邦議事堂に乱入し、死者が出る事件がありました。後日、トランプ氏がこの襲撃に関与した、反乱を扇動したとして、米下院がトランプ氏を弾劾しようと試みた。失敗しましたが。

実は、この襲撃を実行したグループは、Qアノンというトランプ支持を標榜するグループでした。Qアノンは、サンクチュアリ協会なる韓国系のカルト宗教と密接に関わ

っている。サンクチュアリ協会は統一教会の分派なのです。つまり、ソロスと癒着した統一教会勢力が、意図的に暴力事件を起こして、トランプ氏が弾劾されるように仕向けたのです。この襲撃には、ソロスの息の掛かった ANTIFA も参加していた。

それどころか、襲撃の中心人物であるチャンスレイは、ソロスの私兵であるウクライナのアゾフ大隊の幹部と記念写真に納まっています。要するに、この襲撃は、ソロスが計画したということです。

トランプ氏は、売春婦への口止め料支払いなど、複数の罪状で訴追されており、一部有罪の判決が出ています。トランプ氏の裁判に従事する判事たちは、ソロスの資金で選出されている。ソロスは、札びらを切って、何とか、トランプ氏が大統領選に出馬できなくなるよう画策しているのです。だが、実際のトランプ氏の支持率は非常に高く、バイデンはほとんど支持されていません。マスコミが、DS側の経営なので、両者が接戦であるとか、バイデンが若干リードしているとデマを報道します。だが、ソロスがいくら足掻いても、トランプ当選は覆せない。

ソロスさん、いろいろ策を弄するのですが、一つもうまくいきません。このままでは、DSが空中分解するのは時間の問題です。ドル崩壊も近づいてきています。こんな末期症状を一気にひっくり返して、DSが復権する方法はあるのか？

それが、鳥インフルエンザであると考えます。世界中で、ワクチンを打った人も打っていない人も、鳥インフルエンザ H5N1 に感染して死ぬか、鳥インフルエンザワクチン（mRNA 型、レプリコンワクチン）を接種して死ぬか？接種が原因で、鳥インフルに感染して死ぬか？世界がパンデミックの恐怖におびえる。効果的な治療薬はない。致死率は非常に高い。病院に行っても、医師や看護師が真っ先に H5N1 に感染して死んでしまっている。

政府は機能を停止し、街には瀕死のゾンビの群れが徘徊する。そして、感染後10日ほどで、患者は呼吸困難で死んでいく。火葬が間に合わない。人口の大きなポーションが消えてしまう。こうなると、BRICSの覇権も何もあったものではない。有事に強い米ドルが買われる。ドル崩壊を免れる。

特効薬を持っているDSの面々とDSの「使用人」だけが生き残る。DSが嫌いなアメリカ人やヒスパニックは、根こそぎ、淘汰される。役に立つ、中国人と日本人が少しだけ生かされる。

こんな混沌とした状況が幕を開ければ、米大統領選どころではなくなります。選挙は延期され、トランプ大統領の就任はなくなる。バイデンが当面、大統領職を継続する。

DSの世界支配を維持するためなら、大量虐殺など、平気でやる。

(4) 鳥インフル・パンデミックを完全秘匿する

鳥インフルパンデミックを成功させるためには、国民に感づかれないように準備を進め、国民が対策を講じることができないうちに、突如、ウイルス爆弾を炸裂させる必要があります。国民は、突如、襲ってくる鳥インフルパンデミックに慌てふためく。政府は、何ら、対策を提示できない。否、わざと対策を講じない。

そのためには、来る D デイまでは、国民の関心をほかの命題にくぎ付けにしておく必要があります。



テレビを眺めていると、様々な感染症が増えていると警鐘を鳴らす政府系のCMや番組が目立ちます。溶連菌や、RSウイルスなどなど。



勿論、ワクチンが原因です。ワクチン接種で免疫が破壊されて、いろいろな感染症に掛かりやすくなっています。

だが、メディアが一切触れない感染症があります。鳥インフルエンザ H5N1

です。他の感染症よりはるかに深刻な被害をもたらす恐れがあるのに、メディアが一切取り上げない。米国で、ヒトへの感染が出ているのに、報道されない。報道管制が働いていると見ます。鳥インフルエンザテロを秘密裏に進めるためには、今、国民に騒がれたくない。

国民のほとんどは、コロナにもワクチンにも無頓着で、危機感ゼロの無防備な人たちです。かれらは、ワクチンは打っているのにワクチン後遺症になっていることにすら気が付いていない。最近、調子が悪いのは、年のせいだと思っている。

調子の悪い人は、確かに過去にコロナに掛かったことがあるので、コロナ後遺症だと思っている。実際には、ワクチン接種→コロナ感染→ワクチン後遺症の課程を辿っている。政府は、ワクチン後遺症の存在を認めず、それはコロナ後遺症だと言い張りませす。数百万がいまだにコロナ後遺症で苦しんでいるとニュースで繰り返し誤認させます。患者さんはまんまと騙されて一人で苦しんでいる。

この人たちは、放っておいても、鳥インフルテロになど気が付きはしない。予定通り、鳥インフルにかかるか、危険な鳥インフルワクチンを打って、ビル・ゲイツ一味の思惑通り、順調に死んでいってくれるでしょう。

問題は、ワクチンの害に気づき、政府厚労省を糾弾している人たちです。4月には、東京池袋の「パンデミック条約反対デモ」とやらに数万人が参加したそうです。かれらが、鳥インフルがパンデミックの本命だと気が付いて、騒ぎ出したら、人口9割削減どころではなくなる。政府厚労省への抗議行動は、デモでは済まなくなる。人死に出ます。ワクチン行政の担当者だった河野太郎や加藤勝信らは、無事でいられるでしょうか？それに、鳥インフルに特効薬があることも知られては困る。あくまでも「ワクチンしかない」と大衆に思わせておきたい。

日本で鳥インフルテロの情報が広がれば、早晩、世界に認知されます。そうなったら、バイオテロ自体、頓挫します。



**日本オーソモレキュラー医学会
第2回総会**



COVID-19 パンデミックにおける
国際オーソモレキュラー医学会の活動報告
・
ビタミンCは新型コロナウイルス感染による
パンデミックを防ぐか？
柳澤 厚生

を提供する方々です。池袋のデモの先頭に立っていた柳澤さんが、オーソモレキュラー医学の日本の最高権威であり、ワクチン接種に反対する国際的組織、WCHの日本の代表者でもあるのです。ワクチンに反対する議員さんたちの議員連盟も「WCH 議連」なのです。

**ワールドカウンス
ルフォーヘルスジ
ャパンの100万人署
名運動**
～すべての人が健康と幸せを
自由に選べる世界に～

知っていますか？ 日本人に謎の大量死が起きていま
す
知っていますか？ 健康被害が想定100倍以上にな
っています
知っていますか？ WHOが疑惑の多い条約の制定を
進めています
いま、命と健康と人権の侵害が行われようとしてい
ます
この問題を解決するために5月20日までに署名を集
めます

自分がサイエントロジストであると認めている方もいます。

だから、DS裏社会は奥の手を使っているの
です。実は、「反ワクチン」の運動の中心に
は、DS裏社会の息の掛かった方々が配置さ
れています。反ワクチン医師の多くがオー
ソモレキュラー医学という、ちょっと特殊
な医療分野に従事する方たちです。従来
の保険診療の範疇に入りきらない、自由診療

「ワクチン反対」の100万人署名の提出
先の住所もよく見たら、オーソモレキュ
ラー医学会になっている。柳澤さんの副官の
ような立場の池田さんという日野市議さん
がいます。この方は、子宮頸がんワクチン
被害者の会の事務局長です。

そして、オーソモレキュラー医学は、サイ
エントロジーという米国発のカルト宗教と
密接な関係を持っています。池田さんもそ
の一人のようです。オーソモレキュラーと
サイエントロジーは常についになって扱わ
れる。オーソモレキュラー医師の中には、

反ワクチンの人士が、サイエントロジーと関係があると、何かまずいことでもあるのか？あります。サイエントロジーは、1960年代に米国でロン・ハバート氏が創設したカルトであり、教義の筆頭に「地球人口を5億以下に保つ」と書いてあるのです。ハバート氏が建立したジョージア・ガイドストーンには、人口を5億に減らすとしっかり明記してありました。のちに何者かがこれを破壊しましたが。人口削減を教義とするカルトの関係者が、人口削減の手段である毒ワクチン接種に反対する運動の中心にいるというのは悪い冗談でしかない。反対運動の中心の組織が偽装集団だということです。そして、人口削減テロの実行行為者、ビル・ゲイツは、サイエントロジーの信奉者なのです。

ワクチン反対運動に参加する人の大半は、邪心もない一般人です。だが、中核には、明らかに「組織の構成員」が陣取っています。なぜか、様々なカルトの信者が動員されているのです。統一教会の分派のサンクチュアリ協会、サンクチュアリ協会の隠れ政治部門の参政党、幸福の科学、サイエントロジー、ラエリアンムーブメントといったところです。統一教会系の右翼団体も混じっているようです。カルトは、なぜ、ワクチン反対を叫ぶのか？

日本のカルトは、宗教非課税制度で守られているため、国税の調査が入ることがありません。結果、不明朗な金のマネーロンダリングに使われています。金の流れがブラックボックスの中にある。信者から搾取した資金や裏社会の麻薬密売利益が、教団を通じてDS大富豪に渡り、南米の麻薬密輸事業などに投じられて莫大な利益を生んで返ってくる。日本のカルトは、DS大富豪から見れば、大金を調達してくれる大得意なのです。カルトから見れば、DSは運用で金を倍増させてくれるありがたいパートナーなのです。

たとえば、S 禍学会は、年間60兆円をロックフェラーに運用してもらって、莫大な利益を上げていると言います。もっとも、リーマンショックの時に、ロックフェラーがS 禍の金を自身の損失補填に使ってしまって、トラブルになった模様ですが。

人口削減宗教や麻薬のマネロン宗教が、日本のワクチン反対運動を主導している。では、いったい、何が目的なのか？一つには、反ワクチンを唱える人たちの管理監督です。ワクチンテロを遂行するDS裏社会に不都合な言動行動をなさないように監視誘導する。必要に応じて、買収や脅迫、下半身サービスで、言うことを聞かせる。反対運動のベクトルをコントロールして、DSが大衆に知られたいくない部分の隠蔽を図る。

彼らの現状の主張は「パンデミック条約反対」と「レプリコンワクチン接種反対」です。一方で、DSが推し進めている「鳥インフルエンザH5N1テロ」にはほぼ全員、言及がない。これらの疫病から人類を守る特効薬についても触れない。ワクチン後遺症に対する具体的な治療方法は、ほぼ語られることがないのです。非常に奇妙なことになっています。ごく一部のインフルエンサーが鳥インフルに触れて、警鐘を鳴らしても、残りの大半の反ワクチン人士は、沈黙するのです。

つまり、鳥インフルテロの進行に気づかせずに、条約反対、ワクチン接種反対だけ叫んでいてくれれば、DSの計画には支障がないのです。日本の反ワクチン運動は、鳥インフルH5N1テロを遂行するために組織されたものなのです。DSの思惑通りに反対運動全体を制御するには、教団の号令で一斉に動くカルト信者の群れを利用するのが、正解なのです。

実際、デモに参加してみて、「あ、これは一般人の集団ではないな」と感じる方が複数いたようです。バイオテロの主体が鳥インフルであり、もうすぐ、世界を襲ってくる

と知られ、特効薬で予防や治療がなされてしまえば、バイオテロは完遂しない。関係者は糾弾される。自公が政権を失う。だから、DSにとって、今、情報統制できるか否かが、テロ計画全体の成否を決めるのです。

反対運動の面々が、鳥インフルに一言も触れないのは、当たり前なのです。鳥インフル計画を隠ぺいするための「偽装反対運動」なのですから。

政府が「誤情報」常時監視 6月にも閣議決定へ 感染症対策の一環で 言論統制の恐れも

梶井人文 | 4/26(金) 18:27



こうした情報など 事実に基づかない不確実な情報が SNS上で拡散している のように承知しています

能登半島地震後、偽情報問題について発言する岸田文雄首相（1月4日、首相官邸+HP）

政府が感染症対策の名のもとに「偽・誤情報」のモニタリング（監視）を行う方針であることが、4月24日公表された「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」の改定案で明らかとなった。未知の感染症が発生したかどうかに関係なく、平時から「偽・誤情報」の監視を実施する。SNS等のプラットフォーム（PF）事業者に削除等の対処を要請することも想定している。

さて、岸田政権が、何やら、言論統制の動きを見せています。「誤情報」の常時監視を6月に閣議決定するそうです。実はネット監視役のバイトをすでに大量募集しているようです。どうやら、パンデミックがらみで、ビル・ゲイツ一味に不都合な「正」情報を発信するものを黙らせようという

事ようです。

これも鳥インフル関連情報を隠ぺいしておきたいからではないかと考えます。鳥インフル H5N1 が突如発生して、あっという間に收拾がつかない事態となるように持っていきたい。大衆が鳥インフルに気づかないように隠密裏に物事を進めるには情報統制画が必要となる。鳥インフルについて語るものを排除したい。

🗨️

**次のパンデミックは
鳥インフルエンザ。
来年1月までに起こる。**

Bird Flu, Censorship & 100 Day Vaccines: 7 Predictions for "The Next Pandemic"



まあ、頑張ってみてください。日本人を甘く見すぎだと思いますが。

社説：自治体への指示 国の権限拡大は撤回を

2024年5月30日 16:05



なぜ国の「強権」が必要なのか。政府が明確な根拠を示せないまま国会審議が進んでいる。地方分権の流れを逆行させる懸念が強まるばかりだ。

大規模災害などの非常時に、国が自治体に指示する権限を拡大する地方自治法改正案を衆院総務委員会が可決した。与党に加え日本維新の会などが賛成し、きょうにも衆院を通過する見通しだ。

改正案では「国民の生命等の保護のため特に必要な場合」に、該当する個別法がなくとも閣議決定だけで指示できるとしている。

災害対策基本法や感染症法など、国が自治体に指示や命令ができる法律の枠組みでは対応できない「想定外」に備える改正という。

しかし、衆院審議で松本剛明総務相は、既存の法律で対応できない事例を野党に問われ、「現時点で想定し得るものはない」とし、曖昧な答弁に終始した。

法改正の根拠となる「立法事実」すら示せないのでは、必要性は根底から疑われる。国と地方は「対等」とする自治の基本理念を覆す改正法案の撤回を求めたい。

極めて問題なのは、国民の安全に重大な影響を及ぼす事態の「おそれ」の段階で、指示を可能としている点だ。自治体には事前に意見を聞くとはいえ、政府が恣意（しい）的に運用する恐れが拭えない。

また、地方自治法改正というのも、鳥インフルテロを実行するための強権発動を可能にする法案であると理解します。

鳥インフルパニックが発生した時に、国に強権を与える。岸田が、ビル・ゲイツの指示通り、閣議決定で何でも決めることができる。

そういう蛮行を可能にする奇妙な法案を何の説明もなしに通そうとしている。まさか、鳥インフルテロ計画を実行するためだと明かせるはずもないので、あいまいな答弁に終始する。

国に強権を与える明確な根拠が示されない。「想定外」に備えるためだというのが、その想定外とは何のことか？「国が鳥インフルテロをやるので、強権発動させてね。」と、正直に言っていただきたいものです。

統一教会と癒着関係にある菅義偉前首相が、自民党外に持つ政治勢力である維新がこの愚かな法案に賛成する。RKのような裏社会に不都合な論客を片っ端から拘束して口封じでもしますか？どさくさ紛れで、統一教会を復権させますか？面白いから、是非、やってみてください。

(5) 紅麴事件とワクチン



小林製薬の紅麴事件。なにやら、プベルル酸なる、聞いたことのない化学物質が原因だと厚労省は言っていますが、嘘をつくならもう少し気の利いた嘘をつけと言いたくなります。厚労省の程度の低さに辟易するばかりです。

小林製薬の紅麴サプリを呑んだ人が腎臓病になり数名が死んだというのです。この話を聞いたお医者さんたちは、すぐさま、「スタチン」を想起したはずですが。紅麴サプリは、コレステロールを減らす目的の健康食品です。スタチンが

薬効成分です。このスタチンに稀にある副作用が横紋筋融解症です。筋肉が溶け、血

乾小児科内科医院
Inui pediatrics & internal medicine

スタチンは現在6種類が販売されており、悪玉コレステロールを下げる強さが比較のマイルドな「スタンダードスタチン」と、より強力な「ストロングスタチン」があります。

	一般名	主な商品名	規格
スタンダードスタチン	プラバスタチン	メバロチン	5mg, 10mg
	シンバスタチン	リボバス	5mg, 10mg, 20mg
	フルバスタチン	ローコール	10mg, 20mg, 30mg
ストロングスタチン	ロスバスタチン	クレステール	2.5mg, 5mg
	ピタバスタチン	リバロ	1mg, 2mg, 4mg
	アトルバスタチン	リビートル	5mg, 10mg

数百年食べられてきた
紅麴にもプベルル酸にも
腎毒性の報告は一切ない。

今井教授の見解
プベルル酸に
腎毒性の報告はない
(これまでの実験)
マウスの致死量で見ても
毒性がそれほど強くない

中に入って、腎臓の糸球体を詰まらせ、結果、腎臓炎を発症させることが、ごく、稀にあります。だが、紅麹サプリに含まれる量では、大事には至らないはずで

この事件の少し前に「コロナ・ワクチンで腎臓疾患になる」という論文が出た。実際、ワクチン接種者に、腎臓病は多く発生しています。ワクチン接種で腎臓が破壊されると知られることは、ワクチンテロリストの厚労省は何としても避けたい。そこで、小林製薬の紅麹サプリに罪を擦り付けることにした。

紅麹サプリを呑む人は、コレステロール値が高いことを気にしている人です。病院にも通院して、薬の処方を受けているはずで

非常に多くの成人病患者さんが、知らないうちにスタチン製剤のリピトールなどを呑まされています。スタチン成分は、紅麹サプリよりはるかに多い。紅麹サプリを常用する人は、大概の場合、病院でスタチン製剤を処方されているはずで

そんな患者さんが、ワクチンを打って、腎臓がスパイクタンパクによってダメージを受ける。ワクチンとスタチン製剤と紅麹の三つ巴で、腎臓炎となり、死ぬ人も出る。紅麹サプリで死んだとされる人が発生したのは、ワクチン接種開始以降で

す。それ以前は一人も死んでいない。

ワクチンは真犯人だと分かるとまずい。そこで小林製薬をスケープゴートにした。小林に厚労省の魔の手が伸びたのにはほかにも理由があります。小林は、独立独歩の会社で、政府からワクチン生産など、協力を打診されても相手にしなかった。厚労省のテロリストはお気に召さなかったかも。

そして、小林製薬のヨードを使ったノドヌールスプレーは、口内のコロナウイルスを99%殺菌してくれる優れモノなのです。こんな薬があるから、コロナが増えない。レプリコン地獄に際して、感染を防ぐ鍵となる薬かもしれない。



小林のサプリ、ナットウキナーゼは、実は、ワクチンのスパイクタンパクを除去してくれるのです。

FLCCC も、ワクチンの後遺症の改善に、納豆キナーゼの名を挙げているのです。納豆キナーゼは、小林製薬が特許を持つサプリです。こんなものがあると、ワクチン死者が増えない原因となりうる。テロリストには忌まわしい薬です。

ヨード製剤と納豆キナーゼの大手、小林が厚労省に因縁を付けられているのです。

ということで、今後、益々、ワクチン接種者の命を奪うのが、スタチン製剤です。ワクチンを打ってしまった人は、腎臓が壊れつつある。スタチン製剤でさらに腎臓にダメージが加わるので、腎不全を発症する。

紅麴サプリの服用を止めても、腎機能は回復しないとありますが、当たり前です。紅麴サプリが病気の原因ではないのですから。ワクチンのスパイクタンパクは、日々、腎臓を痛めつけ続け、病院のスタチン製剤は毎日飲まれているのですから。

ワクチンを打ってしまった人は、まずは、病院の処方薬のリストを見て、リピトールなどないか確認すべきです。あったら、すぐに服用を止めた方がいい。そして、アビガン・イベルメクチンでワクチンの害を取り除く努力をしないと、命が消えていきます。

スタチン製剤は、コレステロール値が非常に高い、危機的状況にある患者さんには有効に働いて命を救ってくれる場合もあるようです。但し、ワクチンを打ってしまった人には、メリットがあるかどうか疑わしい。

(6) 鳥インフル禍に生き残る方法



ここまで、鳥インフルテロの真相を、敢えて暴露してきました。

今度は、H5N1 感染から国民を守り、万が一、感染しても治療できる特効薬の存在を示します。日本発で、

バイオテロを失敗させます。

もっとも、既に人類掃討作戦は発動されています。完全に阻止することはできない。今後、鳥インフルの犠牲者が多数発生することは避けられそうにありません。そして、犠牲者が多発することで、人類は、やっと、世界の真の構造に気づくことになる。

さて、鳥インフル H5N1 に感染したら、40%は死ぬのか？生き残っても、目から血を流して結膜炎になり、失明するのか？タミフルやリレンザは効かないのか？どうやら、あまり期待はできそうにありません。では、対症療法で症状を抑えるくらいしかできることはないのか？おそらく、患者さんの生命力に期待するしかなさそうです。

患者の半分は、肺炎になり、呼吸困難となって窒息死する。人工心肺（ECMO）は、すぐに満床となり、無数の肺炎患者には提供されない。医者と看護師が最初に鳥インフルに感染して、病院は、診察も治療も続けられない。



**インドでコロナ新規
感染・死者が激減！**

**アビガン国産化・外来処方で、コロナを克服した！
1日の感染者が千人から百人に！日本は、菅政
権・厚労省が故意にアビガンを承認せず、毎日
100人を殺している！菅一味の目的は、コロナ禍
の継続と経済悪化。背後からビル・ゲーツら
DSがウイルスステロを采配している！**

検索：リチャード・コシミズ 「新型コロナウイルスと米大統領不正選挙」

でも、そんな悲劇的な結末を迎えないで済む方法があるのです。鳥インフルには特効薬があります。日本の富山化学が開発したアビガン（一般名ファビピラビル）です。タミフル

やリレンザといった抗ウイルス薬に代わる、新機序で働く、高性能な薬剤です。まさに、鳥インフルを含む新型インフルエンザ・ウイルスのパンデミックに最適の薬剤です。感染初期に服用すれば、ウイルスは速やかに消滅します。重症化しません。厚労省は、これを「新型インフルの流行時、他に適当な薬剤がないときのみを使用する」として、条件付きで認可し、200万人分を厚労省が備蓄しています。

この薬があれば、鳥インフルは怖くはありません。だが、来る鳥インフルパンデミックに際して、厚労省の200万人分の備蓄は、役に立つことはないでしょう。厚労省は、鳥インフル H5N1 用の mRNA・レプリコンワクチンを既に準備している。いつの間にか、ワクチンを作り上げていたのです。

厚労省はテロリストの巣窟であり、この鳥インフルワクチンを接種させて国民を淘汰しようと企んでいます。だから、アビガンは、口実を作って放出せず、使わせないでしょう。

もっとも、もともと200万人分しかないのだから、放出したとしても、鳥インフルの恐怖に慄く1億2000万人の国民の60人にひとりにしかいきわたらない。しかも、抗ウイルス薬は、感染初期に投薬しないと意味がない。鳥インフルが発病したと

分かって、数日たたないと実際に患者には届かない。手遅れです。もう死んでいます。下手をすると発病後二日で死にます。

一方、ビル・ゲイツと組んで国民殺しに従事している政治家や官僚の皆さんは、200万人分のアビガン備蓄から支給されて、鳥インフルから自分の命を守ることでしょう。実際、コロナ最盛期、政治家や官僚が、厚労省の誰それに依頼すれば、アビガンを無償で支給されるとの話がネットを賑わし、厚労省の当該人物が必死に否定したことがありました。あの官僚さん、お元気でしょうか？



安部政権は、請われて、世界の45か国にアビガンを提供しました。恐らく、世界中のビル・ゲイツ一派の面々は、これで、H5N1から命を守るのでしょう。厚労省は、結局、アビガンの有効性を証明できないとの理由で、新型コロナ用途にはアビガンを承認していません。

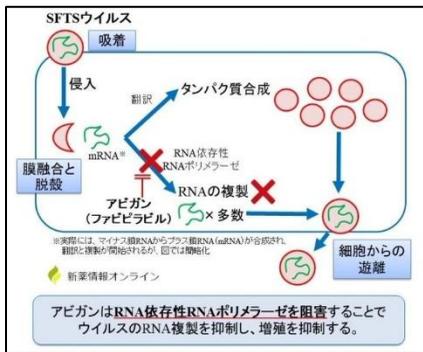
不承認の時に厚労省が出してきた使用実績のデータは膨大な黒塗りのリストでした。黒塗りした担当者さん、ご苦労様でした。この膨大な黒塗り書類が、アビガンの有効性の証拠であり、厚労省がテロリスト集団であることの証拠です。

アビガンには、いささか複雑な事情があります。開発段階で、米中の軍部が、関心を示しました。アビガンは、あらゆるRNA型ウイルスに効果を持ちます。生物兵器を使った戦争が起きた時、アビガンを持っていれば、兵士や国民を敵国が仕掛けてきたウイルスによる攻撃から守れるのです。だから、米ペンタゴンは、富山化学に200

億円の開発資金を提供した。一方、中国の人民解放軍も興味を示した。人民解放軍系列の製薬企業が、アビガンの類似品をひそかに開発していた。のちに、富山化学を買収した富士フィルムは、中国と特許抗争を提起しています。そして、アビガンに関する特許は、最近になって中国が申請して認可を受けている。アビガンを中国に奪取られてしまったのです。

DS は、アビガンの重要性に気づいていた。だから、当時の安倍首相に命じて、富士フィルムに富山化学を買収させた。DS の仲間内の富士フィルムにアビガンを管理させたかった。そして、アビガンを厚労省が独占備蓄することで、管理下に置いたのです。

2020年初頭、コロナ禍が勃発した時、アビガンが大活躍しました。ダイヤモンドプリンセス号の中で新型コロナを発病した患者さんたちは、藤田医大病院などに搬送され、アビガンで治療を受けたのです。厚労省の「観察研究」のスキームでアビガンは投与され、数百名の患者の命を救った。本来、この時点で、アビガンを薬事承認すべきでしたが、厚労省には、毒ワクチンを国民に打たせて殺す役割がありました。「観察研究の結果は、好成績であっても薬事承認の対象にはならない」ということで、アビガンは難癖をつけられ、現在に至るも新型コロナ用には認可されていません。承認したくないから、最初から観察研究の対象としたのです。



ちなみに、2024年5月になって、厚労省は、アビガンをマダニ感染症（SFTS）用途に薬事承認しました。年間数百人が発病する病気であり、致死率も高い。なぜ、この時期にアビガンを承認したのか？ミステリーです。非承認とする理由がなかったの、仕方なく…でしょうか？

アビガン、世界初のマダニ感染症治療薬に 適用拡大、厚労省部会が了承

2024/5/24 18:35

X (ポスト) X (要) 英語

ライブ | かつた

厚生労働省の専門部会は24日、富士フイルム富山化学（東京）が開発した抗-インフルエンザ薬「アビガン」を、マダニが媒介する感染症「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」にも適用拡大することを了承した。近く厚労省が正式に承認する。SFTS治療薬は世界初。

アビガンは2014年承認。SFTSに対する臨床試験（治験）では、致死率の低下が確認された。

ウイルスの増殖を抑える効果があるが、胎児に奇形を引き起こす恐れがある。SFTSの治療薬として使う際は、原則として患者の発症が確認された後に医療機関に納入し、研修を受けた医師が処方するなど、管理を徹底する。

SFTSは発熱や嘔吐、筋肉痛などの症状が出

新型コロナに著効を示したアビガンを厚労省は、あえて新型コロナ用途には薬事承認しなかった。それには「次のステップで、鳥インフルを流行らせる」予定があるからではないでしょうか。本命の鳥インフルを流行らせるとき、国民に「アビガンは新型コロナに効いたんだから、鳥インフルにも使えるはずだ。」と想起させたくない。患者

者に選択肢は鳥インフルワクチンしかないと思わせたいからではないか。

厚労省がもたもたしている間に、中国人民解放軍がアビガンの特許を申請して認可されてしまった。今や、中国では新型コロナに罹患した患者に最初に投与されるのはアビガン類似品だそうです。

さて、そうなると、アビガンで鳥インフルから身を守れるのに、厚労省は出さない。病院では処方されない。では、どうしたらいいのか？

新型コロナ流行の当初、我々、ネット上の有志は、「抗ウイルス薬は感染初期の投与が必要」という点に着目しました。そして、予防投与で感染を防げるとも考えました。しかし、アビガンは薬事承認されていないから、国内では手に入らない。そこで、アビガンのジェネリックを生産しているインドから、アビガン同等品を個人輸入する試みを展開したのです。

ジェネリック薬を、自分や家族知人が使用する目的で個人輸入することは、法的に認められている。そこで、我々は、取次商社さんを通じて、インドの薬を注文した。2週間ほどで、航空郵便が届いた。そして、少量を感染予防目的で服用した。コロナに感染した人から、求められて、アビガンを「貸与」した。大変感謝された。多くが苦しい闘病から解放された。回復後、自ら、アビガンを個人輸入した患者さんは、貸与した分を返却してくれる。この過程で、日本国内にアビガンの在庫が積み上がっていったのです。今では、全国にアビガンが備蓄されている。

アビガンの在庫を持つ人は、その後のコロナ対策の変遷で、イベルメクチンをも備蓄するようになりました。イベルメクチンは、北里大大村教授のノーベル賞受賞研究の成果であり、あらゆるウイルス感染症に効果を示す神の薬です。

アビガンの方は、インド政府も重要性に気が付いていて、国内需要に充当するのを優先しています。よって、輸出向けには量的な制限があるようです。イベルメクチンは、無数の製造会社があり、コストも比較的安い。抗ウイルス効果は良好であり、新型コロナにも鳥インフルにも使えるとわかっている。結果、イベルメクチンのほうが、アビガンよりも数倍多く、備蓄されているのです。数千万錠が、日本中に備蓄されているのです。日本オリジナルのアビガンとイベルメクチンという救世薬を外国から輸入しなくてはならないというのは、ブラックジョークでしかない。

超・特効薬
イベルメクチン

Super Silver Bullet IVERMECTIN

コロナ感染・ワクチン副反応・
ワクチンシェディングを
撃退!
リチャード・コスミズ
Richard Cosmides

これはワクチン大魔王ビル・ゲイツの
人口削減計画を打ち砕く神の配剤だ。
打ってしまった人にも希望はある!

超・特効薬イベルメクチン 表示 >

4.4 ★★★★★ (399) · ¥1,980* · 在庫あり

イベルメクチンはワクチン大魔王ビル・ゲイツの
を打ち砕く“神の配剤”だ。安価な特効薬を制限する
政府は国民の敵だ。投与すべき、安価な薬はす
でにある。イベルメクチンの普及でコロナ禍から
即刻脱却できる。ウイルスでなくワクチンで殺さ
れるのだ。打ってしまった人にも希望はある!

我々は、数年間、イベルメクチンを自分で使
ってきて、その威力に驚愕しています。コロ
ナ感染の高熱がすぐに下がり、平熱になっ
たら、もう平常時と変わらない。後遺症らしき
ものもほぼない。ちょっと、風邪気味かな？
と、思ったらすぐ呑む。すぐ直る。花粉症が
治った、飛蚊症が治った。白内障が治った。
副鼻腔炎が治った。糖尿病がほぼなおった。
ついでに体重が10キロ減った。腎臓病が良
くなって、人工透析が不要になった。肝臓病
が治った。イベルメクチンは、腸内のビフィ
ズ菌のえさとなって、腸内環境を良くする
ので、いろいろな病気が治ってしまう。

そればかりではない。ワクチン接種で、ステージ4のターボ癌になった人たちが、イ
ベルメクチンに望みを託す。膵臓がんと白血病が多い。肺癌や大腸がんもいる。ステ
ージ4で余命3か月から、次々と生還してくる。ICUで人工透析を受けていた余命3
か月の白血病患者が、緩解して、今は、退院に向けてリハビリに励んでいる。

2023.10.20

イベルメクチンが癌の治療
特に悪性癌の治療に

はっきりいま
す。イベルメク
チンは、あらゆる
種類の癌の特
効薬です。全身
転移したがん
が、3か月の投薬
で全部消えま

す。信じられないと思います。私も信じていませんでした。30例を超える「生還報告」を聞くまでは。



イベルメクチンは、鳥インフル H5N1 にも著効を示すと思います。ビル・ゲイツが、研究者を買収して、イベルメクチンが新型コロナに無効だとする論文を書かせた。その似非論文を NEJM が掲載し、

NHK がわざわざ「駄目だった」と報道した。あとになって、治験結果が書き換えられている、ビル・ゲイツが結果改ざんに大金を出していたと分かったのです。他に 60 件もの「イベルメクチンは効いた」とする論文があったにもかかわらず。ビル・ゲイツは、インドのイベルメクチン製造の最大手の子飼いのメルク社に買収させて、イベルメクチン製造の邪魔をした。とにかく、ビル・ゲイツのおじさんが、万難を排してイベルメクチン潰しに邁進しているということは、イベルメクチンこそが、鳥インフルの特効薬であるからだと思います。

今後、鳥インフル H5N1 が襲来した時、普段からイベルメクチンの予防投与をしている人は、感染を免れる。万が一感染した人は、アビガン投与により軽症で回復する。命は守られ、重篤な後遺症も発生しない。アビガンとイベルメクチンを持った人は、救われる。薬剤の効果を増すために、亜鉛やビタミン D の摂取を心掛ける。日光浴に励む。腸内環境を整えるために、東工大大隅教授のノーベル賞受賞研究成果である

「オートファジー（断続的断食）」を励行する。それ以外の無防備な人は、次々と死んでいく。

イベルメクチンを予防投与しているから、そもそも感染しない。（例えば、私は、ワクチン非接種ですが、イベルメクチン・アビガンの予防投与のおかげで、一度もコロナに感染していません。）万が一感染しても、すぐにアビガンを呑むから数日で回復する。死なない。これが唯一の生き残り策なのです。自分で薬を備蓄するしか、生き残る道はないのです。

イベルメクチンは、ウイルスに効果があるばかりでなく、あらゆる癌にも著効を示します。ワクチン接種に起因するステージ4のターボ癌から、多くが生還しています。金が掛かって負担の大きい抗がん剤や、放射線治療はいらなようです。余命2か月の方、イベルメクチンを試してみてください。なお、アビガンにも抗がん作用があります。2剤の併せ呑みが効果絶大なようです。

薬は、今のうちなら、まだ、手に入ります。一部の人気商品は品薄になったり、価格が上がっているようですが、それでも、まだ手に入ります。今のうちに、調達しておけば命が助かります。

世界の民が、アビガン・イベルメクチンは鳥インフルの救世薬だと気が付いたら、あっという間に売り切れます。手に入らなくなります。今のうちに、何としても、調達しておくよう強く強く強く推奨します。有効期限は、冷暗所に置けば3－5年は大丈夫なようです。両薬とも副作用はほぼゼロです。薬剤耐性も起きていないようです。イベルメクチンは、脂分と親和性が良いので、食後の投与が良いようです。

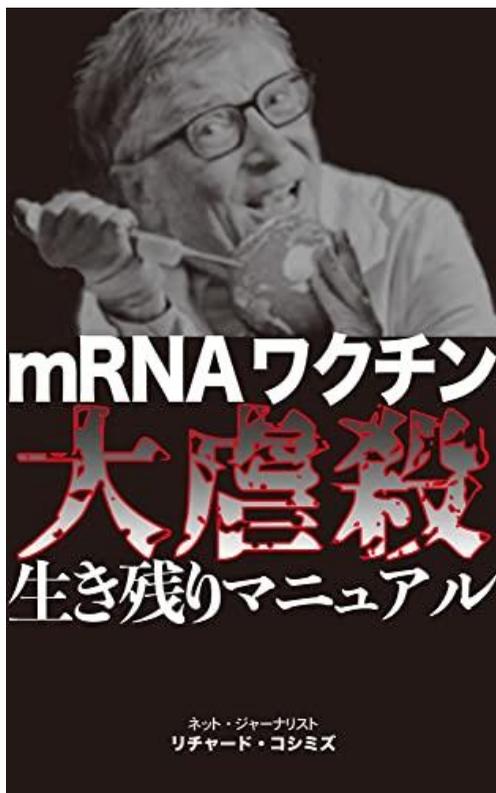
イメージとしては、普段は、週に2回、1錠のイベルメクチン（12mg製剤）を予防目的で、感染したら、初日にアビガン4000mg、2日目から1500mg程度。計5日で治癒完了といった感じでしょうか。アビガンには、200、400、800mg製剤があります。100錠売りのパッケージ一つで感染者二人分といったところでしょう。もっとも余裕はありませんが。アビガンの一般名は、ファビピラビルです。



自分で個人輸入できないうちに感染してしまった方は、大至急、周囲の友人知人に声を掛けてみてください、「あの一、アビガン・イベルメクチンって、もってないですか?」と。恐らく、身近なところ

に思いがけず、備蓄者が必ずいると思います。少量をお借りして、まずは、鳥インフルから命を守ってください。薬に対価を支払うことは、薬機法違反行為です。薬は借りて使い、自分で調達して、後日、返してください。あとは、自分で調達した分で、予防投与し、感染に備えてください。ちなみに、鳥インフルパニックの進行に伴い。アビガン・イベルメクチンとも争奪戦になると思います。保管管理にご留意ください。

最後に、このバイオテロの全容を知りたい方は、拙著、「mRNA ワクチン大虐殺生き残りマニュアル」（自費出版）をご一読ください。アマゾンで購入できます。



あとがき

この小冊子に一度目を触れた方は、実際に、「彼ら」が鳥インフルテロを始動した時、「あ、例のあれだ！本当にやるんだ。こりゃ、大変なことになるぞ！」と、すぐさま反応するでしょう。そして、この小冊子に書かれていることが目の前で展開されるのを目の当たりにすることになる。

この小冊子の情報を共有する人が多ければ多いほど、DS 裏社会は追い詰められる。本書で予言されていることが現実になれば、読者は黙っていない。読者が新たな読者と呼んでくる。真実を知った人たちは、テロ実行行為者を絶対に許さない。

世論喚起が、この本を出す目的です。どうか、周囲に本書を紹介してみてください。「鳥インフルテロで、みんな死んじまうらしいぞ。」と、耳元で囁いてください。「まさか、そんなことあるわけがない。」と一蹴した、貴方の友人は、実際に鳥インフルテロが起こされた時、真っ先にあなたの耳打ちを思い出します。「本当だったんだ。」と、大きなショックを受ける。血眼になって鳥インフル情報を貪る。

大衆が真実に目覚めること。それが、人類の生き残りと再生のカギとなる。

鳥インフル地獄が通り過ぎ、生き残った我々が、社会の再建のために立ち上がる。その日が来るまで、最善を尽くしましょう。DS の支配のない、自由に生きられる世界が待っているのですから。

とりあえず、緊急電子出版しますが、紙本による出版も考えています。ご期待ください。生き残りのバイブルですから。

2024年5月31日

リチャード・コンミズ

付録1. リチャード・コシミズ著作（新しい順）

mRNA ワクチン大虐殺 生き残りマニュアル

超・特効薬イベルメクチン

救世主ウラジーミル・プーチン

新型コロナテロと米国大統領不正選挙

911 自作自演テロとオウム事件の真相 雑誌

世界の闇を語る父と子の会話集

3.11 同時多発人工地震テロ

リチャード・コシミズの新しい歴史教科書

小説 911

世界の闇を語る父と子の会話集 特別編 日本独立宣言

12・16 不正選挙

パリ八百長テロと米国 1%の対日謀略

付録2. リチャード・コシミズ関連サイト：

- リチャード・コシミズ 講演会 公式 動画ギャラリー

<http://www.t-skk.com/richardkoshimizu/video-gallery/index.html>

- リチャード・コシミズ 講演会 「ニコニコ生放送『LIVE』」

<https://bit.ly/3Bx8F5w>

- リチャード・コシミズ 公式 ブログ

<http://08054623210.jugem.jp/>

- リチャード・コシミズ 公式 Twitter

<https://twitter.com/rickoshimizu>

- リチャード・コシミズ オンライン ショップ

<https://rkonline.shop-pro.jp/>

付録3. 【「リチャード・コシミズの活動資金」ご支援のお願い！】

<http://www.t-sskk.com/richardkoshimizu/video-gallery/support.html>

『リチャード・コシミズの告発活動』を封じ込めるために、『DEEP STATE 裏社会』は、『リチャード・コシミズを金銭的に追い詰めよう』と、様々な汚い手口を使っています。

これらの妨害等により、リチャード・コシミズは、真相究明活動の『資金が不足』しております。

令和の世に漂流する日本国民を、『DEEP STATE 裏社会の地獄』から救い出すために、『リチャード・コシミズ独立党員・心情党員の皆様』、『少額』で構いませんので、『活動資金のご支援』の程、ぜひとも宜しくお願い致します。

α リチャード・コシミズ (興水正：コシミズ タダシ)

◆〒386-0603 (現金書留)

長野県小県郡長和町古町1890-45 D-33 (現金書留住所)

リチャード・コシミズ (興水正) 電話：080 (5462) 3210

◆楽天銀行 ベース支店 (235) 普通口座：2307583 コシミズタダシ

◆三菱UFJ銀行 中野支店 普通口座：0171817 コシミズタダシ

◆郵便振替 口座番号：00140-4-335735 コシミズタダシ

◆ ゆうちょ銀行 記号番号： 10080-89294311 コシミズタダシ

付録 4.

リチャード・コシミズ独立党賛助会員を募集します。RK のジャーナリズム活動を、講演会の開催などで、ご支援ください。(古い会員さんは、14 年以上在籍いただいています。)

RK オンラインショップから入会できます。

<https://rkonline.shop-pro.jp/>

★RK オンラインショップを開店しました。

RK の新著・旧著をご購入いただけます。 <https://rkonline.shop-pro.jp/>

よろしく、ご用命ください。

リチャード・コシミズ

書籍名称：「2024年鳥インフル H5N1 バイオテロを生き抜くために

約70ページ

発行者・著者 リチャード・コシミズ

連絡先 長野県小県郡長和町古町 1890-45 D33

richardkoshimizu@gmail.com